

令和6（2024）年度

学 生 募 集 要 項

一 般 選 抜（前期日程・後期日程）



鳥 取 大 学

入学者選抜試験日程（前期・後期）の概要

大 学 入 学 共 通 テ ス ト
1 月 13 日（土）・14 日（日）

前 期 日 程

後 期 日 程

出願期間（前期日程・後期日程）

1 月 22 日（月）～2 月 2 日（金）

※インターネット出願登録は、1 月 16 日（火）からできます。

2 段階選抜における第 1 段階選抜の結果発表
（医学部医学科のみ）
2 月 9 日（金）

学 力 検 査 等
2 月 25 日（日）
26 日（月）

合 格 発 表
3 月 6 日（水）

入学手続期限
3 月 15 日（金）

学 力 検 査 等
3 月 12 日（火）

合 格 発 表
3 月 21 日（木）

入学手続期限
3 月 27 日（水）

追 加 合 格 ・ 同 入 学 手 続
3 月 28 日（木）から

入 学 式
4 月 6 日（土）（予定）

<不測の事態が発生した場合の対応について>

大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、選抜方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

鳥取大学入学試験情報ホームページ：<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>
ス マ ホ ・ 携 帯 電 話 サ イ ト：<https://daigakuic.jp/toridai/>



（スマホ・携帯電話サイト）

目 次

第 1	入学者受入れの方針	1
第 2	募 集 人 員	11
第 3	出 願 資 格	12
第 4	出願にあたっての注意	20
第 5	医学部医学科における2段階選抜の実施について	20
第 6	出 願 手 続	21
1	出 願 期 間	21
2	出 願 方 法	21
第 7	受験票のダウンロード・印刷	43
第 8	本学が個別に入学資格審査を行う場合の注意事項	43
第 9	障がい等のある入学志願者の事前相談について	43
第 10	注 意 事 項 等	44
	(参考資料) 鳥取大学入学試験状況（前期・後期）	45
第 11	前期日程	46
1	試験場・試験日時	46
2	受験上の注意事項	47
3	不正行為の取扱い	48
4	各学部別試験方法	49
5	前期日程合否判定方法	54
6	前期日程合格発表	55
第 12	後期日程	56
1	試験場・試験日時	56
2	受験上の注意事項	57
3	不正行為の取扱い	58
4	各学部別試験方法	59
5	後期日程合否判定方法	63
6	後期日程合格発表	63
第 13	欠員補充の方法	64
第 14	入 学 手 続	65
	(参考資料) 入学に必要な学部別納入経費（予定）	67
第 15	学 生 生 活 案 内	68
第 16	ノート型パソコンの必携について	70
第 17	試 験 場 案 内	71
第 18	受験生宿泊案内	74
第 19	入試に関する個人成績の開示について	75
第 20	鳥取大学入学試験情報ホームページ	75
第 21	問合せ先	76

第Ⅰ 入学者受入れの方針

鳥取大学は、本学の基本理念である「知と実践の融合」を志向し、知識を深め理論を身につけるとともに、実践を通して地域から国際社会まで広く貢献したいという意欲を持ち、これに必要な能力を高めることを志す次のような人を広く受け入れます。

1. 文化、社会、自然に関し、高等学校等において履修する科目の基本的な知識・技能を有する人
2. 大学で学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得し、その向上を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、課題や問題を探究しようと志す人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して社会貢献を志す人

各学部・学科等では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などにより多面的かつ総合的な評価による入試の機会を設けます。

【学部・学科等の入学者受入れの方針】

地域学部

地域学部では、地域とそこに生きる人々との関わりに関心を持ち、これを科学的に探究し、地域の持続的発展に貢献したいという意欲をもった、次のような人を求めます。

1. 地域学を学ぶにあたり、高等学校等において身につける、文化、社会、自然に関する基礎的な知識・技能を有する人
2. 地域学を学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得し、その向上を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、地域の諸課題を探究しようと志す人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して地域社会の持続的な発展への貢献を志す人

地域学部では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、創造性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

■ 地域学科地域創造コース

地域創造コースでは、多面的な視点から地域を考え、地域に暮らす人々の幸せと地域の発展に貢献したい人や、地域のさまざまな資源を有効に活用し、発展させるための提言ができる人を育てることを目指しています。そこで本コースは、次のような人を求めています。

1. 地域の様々な課題に興味をもち、それを解決し魅力的な地域を創造したいと望んでいる人
2. 多面的な視点から地域を考え、地域に暮らす人々の幸せと地域の発展に貢献したい人
3. 地域の多様な資源を有効に活用し、地域を発展させるための提言や取り組みができるようになりたい人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して地域社会の持続的な発展への貢献を志す人

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○				700	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（小論文）	○	○	○	○	○	300	小論文と調査書を総合的に評価する。
	合計						1,000	
後期日程	大学入学共通テスト	○	○				600	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（小論文）	○	○	○	○	○	500	小論文と調査書を総合的に評価する。
	合計						1,100	

■ 地域学科人間形成コース

人間形成コースでは、地域とそこに生きる人々との関わりに関心を持ち、これを科学的に探究し、地域の持続的発展に貢献したいという意欲をもった、次のような人を求めます。

1. 教育、保育、心理、教育福祉に高い関心をもち、自ら積極的に学ぶ姿勢を有する人
2. 地域教育学を学ぶにあたり、必要な基礎学力を備え、柔軟で創造性の豊かな思考ができ、その向上を志す人
3. 地域に住む人々の学習と発達、心身の自立に関わる仕事を強く望み、地域の教育課題を探究しようと志す人
4. 大学での学習を通じて自己の価値観を築き、持続的な発展への貢献を促す人

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力				配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○			900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○			200	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	志望理由書 調査書			○	○	10	出願時に「志望理由書」を提出させ、その内容を元に調査書などに書かれた情報も参照しながら、表現力・主体性・協働性を評価する。
	合計					1,110	
後期日程	大学入学共通テスト	○	○			450	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（総合問題）	○	○	○	○	300	総合問題では、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力、及び表現力を評価する。また、調査書とあわせて主体性・協働性を総合的に評価する。
	合計					750	

■ 地域学科国際地域文化コース

国際地域文化コースでは、現代社会の構造と文化的特質、グローバルな文化と芸術文化、地域の生活文化など、文化のさまざまな側面を、歴史性・多様性・関係性・生活における意味などから理解することを目指します。それを踏まえて、日本を含む世界のさまざまな地域で、異質なものを相互に認め合いながら、「一人ひとりの生活と生の充実」「つながりの創出」を実現するために必要な実践的知識や技法、言語能力や現地感覚・現場感覚を身につけた人材を養成します。そこで本コースは、広く次のような人を求めています。

1. 地域学を学ぶにあたり、高等学校等において身につける、さまざまな文化（言語・文学・歴史・芸術など）に関する基礎的な知識・技能を有する人
2. さまざまな文化（言語・文学・歴史・芸術など）を学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得し、その向上を志す人
3. 多様な文化に触れ、国際的感性と実践的言語コミュニケーションの力を継続的に向上させ、地域の諸課題を探究しようと志す人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して地域社会の持続的な発展への貢献を志す人

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○				1,200	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○	○			400	
	志望理由書 調査書				○	○	10	出願時に、「志望理由書」を提出させ、その内容を元に調査書などに書かれた情報も参照しながら、主体性・協働性、創造性を評価する。
	合計						1,610	
後期日程	大学入学共通テスト	○	○				500	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（小論文）	○	○	○	○	○	300	小論文と調査書を総合的に評価する。
	合計						800	

医学部

医学部は、医学科、生命科学科、保健学科がお互いに連携を取りながら、生命の尊厳を重んじるとともに創造性に富む医療人や生命科学者を養成します。

医学部は、山陰地方の歴史と伝統のある医学部として、21世紀にふさわしい医学、生命科学、保健学を修得し、これを実践できる人材を育成するための先進的な教育を行います。そして、限りない人間愛を涵養しながら、地域社会の課題を解決し、地域の発展に貢献するとともに、国際的に活躍できる個性輝く創造性豊かな人材の養成を目指します。

医学部の理念・教育目標を達成するため、各学科では次のような人を求めます。

■ 医学科

医学部医学科では、高い倫理観と豊かな人間性を備え、地域特性に合わせた医療の実践や最先端の医学を創造できる医師を養成するために、次のような人を広く受け入れます。

1. 医学に関心があり、目標に向かって継続的に努力できる人
2. 医学を学ぶために必要な基礎学力・教養をもつ人
3. 問題を解決するための柔軟な思考力及び豊かな表現力をもつ人
4. 思いやり、責任感及び協調性のある健全な考え方をもち人
5. 医学・医療と保健・福祉の発展に貢献したいと考えている人
6. 地域・国際医療に関心をもち、貢献したいと考えている人

これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、多角的視野など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜及び学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力						配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	向上心 創造力 探究心	多角的 視野		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○					900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○	○				600	
	個別試験（面接）		○	○	○	○	○	100	自己評価シートと調査書は、面接の際の参考にする。
	合計							1,600	

■ 生命科学科

医学部生命科学科では、生命倫理を尊重するとともに、基礎医学と最先端の生命科学を修得し、医学とその多様な関連領域の研究者や両者の橋渡し役を担う専門的職業人を目指す、次のような人を広く受け入れます。

1. 学修に必要な高等学校等までの理科（生物、物理、化学）の知識と基本的な語学力と国語力を備えた人
2. 現代の医学・生命科学及びその関連分野の動向・進展に関心があり、それらの知識・技術を学ぶとともに向上・発展させる研究活動に興味を持つことができる人
3. 真理探究の意欲を有し、創造的目標の達成にチャレンジでき、そして勉学・自己研鑽に労力をおしまない人
4. 協調性を備え、生命科学を通して国際的な広い視野と仕事への使命感を持って人類に役立つ喜びを感じる人

これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、創造性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜及び学校推薦型選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○	○			900	個別試験（教科）では，主に「知識・技能」と「表現力」を中心に，3科目，各300点で評価する。
	自己評価シート 調査書				○	○	20	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
	合計						1,820	
後期日程	大学入学共通テスト	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
	個別試験（面接）	○	○	○	○	○	200	「知識・技能」と「思考力・判断力」を中心に総合的な観点から，科学的知識，倫理観，科学者としての資質を5段階で評価する。自己評価シート，調査書は，面接の際の「主体性・協働性」ならびに「創造性」の評価の参考にする。
	合計						1,100	

■ 保健学科看護学専攻

医学部保健学科看護学専攻では，看護学の理論と技術を修得し，人間の尊厳を守り，地域特性に合わせた看護を実践できる看護職を志す，次のような人を広く受け入れます。

1. 健康に関わる様々な問題について，深く広い関心のある人
2. 看護学を学ぶために必要な基礎学力のある人
3. 相手の言葉に耳を傾け，相手の立場を思いやることができ，自らも的確に表現する力のある人
4. 問題解決のために柔軟な発想と多面的・論理的な思考力を持ち，自分の考えを表現できる人
5. 自ら課題を見出し主体的，創造的に探究して自己の成長を目指す人

これらの人を受け入れるため，入学者に求める能力やその評価方法を，知識・技能，思考力・判断力，表現力，主体性・協働性，創造性など様々な能力と関連付けて明示し，大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか，学校推薦型選抜，社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○				700	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○	○			200	
	自己評価シート 調査書				○	○	10	自己評価シート，調査書は，主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し，総合的に評価する。
	合計						910	
後期日程	大学入学共通テスト	○	○				700	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
	個別試験（小論文）	○	○	○			100	
	個別試験（面接）			○	○	○	100	自己評価シート，調査書は，主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し，面接の際の参考にする。
	合計						900	

■ 保健学科検査技術科学専攻

医学部保健学科検査技術科学専攻では、生命倫理を尊重し、最先端のバイオサイエンスと生体・機能検査の技術をそなえた臨床検査技師を養成するために、次のような人を広く受け入れます。

1. 科学的な思考力、判断力、表現力があり、主体的に学ぶ意欲のある人
2. 医学・医療や生命医科学を学ぶための基礎的な知識・技能のある人
3. 倫理観を備え、周囲の人と協調して行動できる人
4. 地域の医療・保健に加えて、国際的にも貢献したいと考えている人

これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、創造性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○				800	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○	○			200	
	自己評価シート 調査書				○	○	10	自己評価シート、調査書は、主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し、総合的に評価する。
	合計						1,010	
後期日程	大学入学共通テスト	○	○				800	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（小論文）	○	○	○			100	
	個別試験（面接）			○	○	○	100	自己評価シート、調査書は、主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し、面接の際の参考にする。
	合計						1,000	

工学部

工学部は、人類の福祉と社会の発展に貢献するため、主として工学の分野における学術研究と教育を行い、社会が必要とする技術を開発し、それを駆使しうる人材を養成することを目的としています。この目的に共感して学ぶことのできる次のような人を求めます。

1. 地球の環境、人類の幸福・福祉に関心を持ち、社会的責任についての考えや倫理観を身につけたいと考えている人
2. 基礎知識や専門知識を学修し、学んだことを新技術開発や問題解決に応用して社会に貢献したいと考えている人
3. 目的を持って自ら学ぶ努力のできる人
4. 他者の意見を聞き、自らの意見を発信するための能力や技能を身につけたいと考えている人
5. 地域社会への貢献や国際的な活躍ができる技術力を身につけ、それを活用する意欲のある人

工学部では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

■ 機械物理系学科

機械物理系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

1. 自然現象や様々な事象に強い興味を持ち、物事を根本的なところから思考できる人
2. 機械、航空宇宙、ロボティクス、物理工学、医工学を学ぶのに必要な基礎学力、特に数学、物理についての学力、及び国語、英語などの語学能力を有し、学習意欲を持っている人
3. 自立・自律心の向上を目指す人
4. 自然環境と人間社会との共存に関心を持ち、柔軟な発想・洞察をもって課題の発見に努力のできる人
5. 課題の解決に向けて、倫理観と熱意を持って持続的に取り組むことのできる人
6. 他者と協働し、倫理観を持って社会の変化に対応した知識、能力、技能を身につけたいと考えている人

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○		500	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○		400	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
	合計				910	
後期日程	大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○		200	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
	合計				860	

■ 電気情報系学科

電気情報系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

1. 数学・理科・英語などの工学に必要な基礎学力を有している人
2. 工学系の学問分野、特に電気電子情報分野（エネルギー、材料、情報、制御、システム、医工学等）に興味を持つ人
3. 工学が社会や自然に及ぼす影響に関心を持つ人
4. 論理的記述力、口頭発表力、討議などのコミュニケーション能力を高め、将来、国際社会で役立つ技術者、研究者となる意欲を持つ人
5. 社会の変化に対応して、倫理観を持って自ら学び続ける意欲を持つ人

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○		450	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○		350	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
	合計				810	
後期日程	大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○		200	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
	合計				860	

■ 化学バイオ系学科

化学バイオ系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

1. 自分は何をもって社会に貢献しようとするのか、ということ自分を問い続けることのできる人
2. 人類の幸福と福祉，健康について，深い興味と問題意識を持っている人
3. 化学に関係した分野に強い関心を持っており，新しい問題点を指摘できる人
4. 生命の仕組みや生物の情報伝達能力に興味がある人
5. 人類の役に立つ新しい生物や物質の発見を志す人
6. 環境にやさしく持続性のある資源やエネルギーの創製に意欲を持っている人
7. 他者と協働し，倫理観を持って社会の変化に対応した知識，能力，技能を身につけたいと考えている人

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○		450	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○		350	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
	合計				810	
後期日程	大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○		200	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
	合計				860	

■ 社会システム土木系学科

社会システム土木系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

1. 数学・理科・英語などの基礎学力を有している人
2. 広く物事に関心を持ち，幅広く学問を学ぶ積極的な心構えがある人
3. 人類の安全と平和，ならびに健康と福祉について考え得る技術者倫理を持つことができる人
4. 人類と自然との調和を図り，持続的な社会を創造する力を身につける意志がある人
5. 計画・建設・管理技術に関する幅広い知識と技能を身につける意欲がある人
6. 他者と協働し，社会の変化に対応した知識，能力，技能を身につけたいと考えている人

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○		450	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○		300	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
	合計				760	
後期日程	大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
	個別試験（教科）	○	○		200	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
	合計				860	

農学部

農学部では、人類の持続的生存と福祉への貢献を目指す次のような人を求めています。

1. 文化、社会、自然に関する基本的な知識・技能を有する人
2. 大学で学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得している人
3. 自己の能力を継続的に向上させようとする意欲がある人
4. 倫理観及び責任感をもち他者と協働して社会に貢献したいと考えている人
5. 食料、環境、いのちについて強い関心を持ち、自主的、自発的に学ぶ意欲を持つ人
6. 国内外で農学の発展に積極的に貢献したいと考えている人

■ 生命環境農学科

生命環境農学科では、農学部の入学者受入れの方針に基づき、傾聴力を有し、視野を広げ、創造力を養う意欲をもった、次のような人を求めています。

1. 食料、環境、生命に関心を持ち、高等学校等で履修する科目の基本的な知識を有する人
2. 基礎的な科学的思考力と判断力を持ち、その多面的な向上と深化を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、乾燥地の農業や環境問題、地域資源の保全や活用、生物資源の発掘や育種、生命現象の解明や応用について主体的に探究する意欲を持つ人
4. 健全な倫理観と使命感を持ち、自身の考えを表現する力、力を合わせて活動する力を備える人

生命環境農学科では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、意欲などと関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	農学の課題 解決に対する意欲		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。
	個別試験（教科）	○	◎	○			200	個別試験は、「思考力・判断力」を特に重視して評価する。
	自己評価シート 調査書				○	○	20	自己評価シート、調査書は、「主体性・協働性」「農学の課題解決に対する意欲」を評価する。
	合計						1,120	
後期日程	大学入学共通テスト	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。
	個別試験（面接）	○		○	○	◎	300	面接は、「農学の課題解決に対する意欲」を中心に、知識、アドミッションポリシーとの整合性、学業に対する持続力等を評価する。 自己評価シート、調査書は、面接の際の参考にする。
	合計						1,200	

※農学部生命環境農学科においては、◎は特に重視している項目を示しています。

■ 共同獣医学科

岐阜大学・鳥取大学共同獣医学科では、動物、人間社会、環境の健全性の維持に貢献し、多様化、高度化、国際化しつつある獣医学に対する社会的要請に対応できる獣医師の養成を目指しています。そのため、以下に掲げる意欲を持つ人材を求めます。

1. 高度な獣医学教育に対応し得る高い総合的学力を備えている人
2. 国際性及び科学的・論理的思考の習得に必要な基礎的な語学力と理系の知識を備えている人
3. 自然や生命に強い興味を持ち、それを探究する意欲を持つ人
4. 獣医学に関わる高い倫理観と使命感、コミュニケーション能力を備える人
5. 獣医師としての目的意識を持ち、獣医学を通じて社会の発展に貢献する意欲を持つ人
6. 公衆衛生や環境衛生、動物の病気の診断・治療等の幅広い分野について強い意識を持って学習に励む人
7. 国際交流に積極的にに関わり、獣医師として世界に貢献する意欲を持つ人

共同獣医学科では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性などに関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、学校推薦型選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方式	選抜方法	求める能力				配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性		
前期日程	大学入学共通テスト	○	○			900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。
	個別試験（教科）	○	◎	○		400	個別試験は、「思考力・判断力」を特に重視して評価する。
	自己評価シート 調査書				○	20	自己評価シート、調査書は、「主体性・協働性」を評価する。
	合計					1,320	

※農学部共同獣医学科においては、◎は特に重視している項目を示しています。

第2 募 集 人 員

学部	学 科 等		入 学 定 員	募 集 人 員								
				前 期 日 程	後 期 日 程	総合型 選 抜	学校推薦型 選 抜		帰 国 生 徒	社会人	私 費 外 国 人 留 学 生	
							I	Ⅱ				
地 域 学 部	地域学科	地域創造コ ー ス	60 ^人	34 ^人	10 ^人	10 ^人	6 ^人		若干人	若干人		
		人間形成コ ー ス	55	38	13	4						
		国際地域文化コース	55	30	10	7		8				
	計		170	102	33	21	6	8				
医 学 部	医 学 科		105	一般枠		58			26			
				地 域 枠	鳥取県枠							14
					兵庫県枠							2
					島根県枠							5
	生 命 科 学 科		40	30		5			5	若干人	若干人	
	保健学科	看 護 学 専 攻	80	45	5			30				
		検査技術科学専攻	40	22	5			13				
	計		265	176		15			74			
工 学 部	機 械 物 理 系 学 科		115	74		37		4		若干人	若干人	
	電 気 情 報 系 学 科		125	77		31		5	12			
	化 学 バ イ オ 系 学 科		100	62		30			8			
	社会システム土木系学科		110	81		18	2	4	5			
	計		450	294		116	2	13	25			
農 学 部	生 命 環 境 農 学 科		220	110		20	12	40	38	若干人	若干人	
	共 同 獣 医 学 科		35	30					5			
	計		255	140		20	12	40	43			
合 計			1,140	712		184	35	59	150			

- (注) 1. 帰国生徒選抜及び社会人選抜の募集人員(若干人)は、それぞれの学科等の前期日程の募集人員に含みます。
2. 医学部医学科前期日程の地域枠(鳥取県枠、兵庫県枠、島根県枠)の募集人員は、地域の医師確保のための臨時的な増員分であり、一般枠とは別枠で選抜します。(合否判定方法についてはP.50 参照)
ただし、鳥取県枠の募集人員14人のうち2人は、臨時的に増員された定員ではないため、選抜結果によっては一般枠に振り替えることがあります。
3. 医学部保健学科看護学専攻前期日程の募集人員(45人)のうち、10人以内は鳥取県看護職員養成枠として募集します。
4. 医学部医学科学学校推薦型選抜には、地域枠推薦及び特別養成枠推薦による募集人員を、医学部保健学科看護学専攻学校推薦型選抜には、地域枠推薦による募集人員を含みます。
5. 総合型選抜、学校推薦型選抜Ⅰ及び学校推薦型選抜Ⅱで合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の合格者で補充します。
6. 学校推薦型選抜「Ⅰ」は、大学入学共通テストを課さないものであり、「Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものです。

第3 出 願 資 格

次のいずれかに該当し、かつ、令和6年度大学入学共通テスト（受験科目については、P.16～19の各学部・学科等の指定する教科・科目を参照）を受験した者

1. 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条及び第154条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

（注）上記3の学校教育法施行規則第150条第7号の規定により出願する場合は、出身教育施設での学習内容及び当該教育施設のエデュケーションについて、個別の入学資格審査を行う必要がありますので、事前に申請方法を問い合わせ願います。

（申請期間等は、P.43の「第8 本学が個別に入学資格審査を行う場合の注意事項」を参照してください。）

●一般選抜（前期日程）で医学部医学科「地域枠」に出願する場合

一般選抜（前期日程）で医学部医学科「地域枠」に出願する場合は、上記の出願資格に加え、志望する県（鳥取県、兵庫県、島根県）が示した出願要件等を満たす必要があります。各県の令和6年度の奨学金制度の趣旨及び確約書（鳥取県・島根県）、県養成医師同意書（兵庫県）の内容を十分に理解のうえ出願してください。出願後に出願区分を変更することはできません。

なお、奨学金制度については、必ず当該県のホームページ等で確認してください。

1. 各県共通出願要件

入学後、県の奨学金を必ず受給し、かつ卒業後は当該県内の医療に従事する強い意志がある者

2. 県別出願要件（卒業年度・出身地等）

	出 願 要 件
① 鳥取県枠	次の（1）から（3）の各号にすべて該当する者 （1）医学に興味を持ち、人物及び学習成績が優秀な者 （2）医師免許取得後、直ちに鳥取県内の病院が管理を行う臨床研修プログラムを受けることを確約できる者 （3）臨床研修開始後、12年以内に、知事の指定する県内医療機関に、9年勤務、かつ、当該期間（9年）のうち知事が指定した区域において4年（臨床研修期間を除く）以上勤務することを確約できる者 なお、「卒業年度」及び「出身地・出身高等学校の県内外」を問わない。
② 兵庫県枠	卒業年度を問わない。 出身高等学校が兵庫県内に所在すること又は出願時において本人又は保護者が兵庫県に居住していること。
③ 島根県枠	卒業年度を問わない。 出身地、出身高等学校は県内外を問わないが、卒業後は離島・中山間地域を含む島根県内の医療機関で勤務し、地域医療に貢献する強い使命感を有していること。

3. 県別の奨学金制度

・医学科鳥取県枠奨学金制度

名称	臨時特例医師確保対策奨学金（臨時養成枠）
奨学金の額	15 万円/月（年額 180 万円）
貸付期間	6 年間
返還免除の条件	① 卒業から 2 年以内に医師免許を取得 ② 鳥取県の定めるキャリア形成プログラムに沿って、医師免許取得後、直ちに鳥取県内の病院が管理を行う臨床研修を受け、当該臨床研修開始後、12 年以内に 9 年（そのうち鳥取県知事が指定した区域内において 4 年（臨床研修期間を除く））以上、鳥取県内の指定病院等において医師の業務に従事したとき。
勤務先	鳥取県内の自治体立病院・診療所、公的病院、鳥取大学医学部附属病院、救急告示病院、精神科救急医療施設等（4 年間（臨床研修期間を除く）は鳥取県知事が指定した区域で勤務）
診療科	限定しない
初期研修	◆鳥取県内病院に限定（マッチング参加） ◆この期間は返還免除に係る年数として算定
ホームページ・問い合わせ先	奨学金制度の詳細については、鳥取県のホームページ等で確認をしてください。 ○鳥取県ホームページ https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=171361 ○鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課 TEL：0857-26-7195 E-mail：ishikakuho@pref.tottori.lg.jp

・医学科兵庫県枠奨学金制度

名称	兵庫県地域医療支援医師修学資金
奨学金の額	入学料（1 年次のみ）・授業料等に相当する額
貸付期間	6 年間
返還免除の条件	① 大学入学時から卒業まで、兵庫県が定める「キャリア形成卒前支援プラン」に参加すること ② 卒業から 2 年以内に医師免許を取得 ③ その後 9 年間を兵庫県職員（医師）として、兵庫県が定める「県養成医師キャリア形成プログラム」に沿って知事が指定する医療機関等に勤務
勤務先	兵庫県内のへき地等の市町立医療機関等
診療科	募集時には限定しない。兵庫県内で必要とされる分野については、入学後情報提供を行う（総合診療、内科、産科、小児科、救急科など）
初期研修	◆研修先は兵庫県が決定 ◆この期間は返還免除に係る年数として算定
ホームページ・問い合わせ先	奨学金制度の詳細については、兵庫県のホームページ等で確認をしてください。 ○兵庫県ホームページ https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf15/ishisyugakushikin.html ○奨学金に関する問い合わせ 兵庫県保健医療部医務課医療人材確保班 TEL：078-341-7711（内線 3230） E-mail：imu@pref.hyogo.lg.jp

・医学科島根県枠奨学金制度

名称	医学生地域医療奨学金
奨学金の額	修学費（100,000 円/月），授業料相当額（535,800 円/年）及び 入学料相当額（282,000 円/入学時）
貸付期間	大学の課程を修了する月まで。ただし，6 年を超えることはできない。
返還免除の条件	① 大学の課程を修了した日から 2 年以内に医師免許を取得 ② 医師国家試験に合格した日の属する月の翌月の初日から，12 年を経過する日までの間に，島根県内の指定医療機関において臨床研修を受け，かつ，その期間を含めて 9 年間，島根県内の指定医療機関（うち 4 年以上は特定地域医療機関）で医師の業務に従事したとき。
勤務先	島根県内の指定医療機関に勤務（4 年間は特定地域医療機関（松江市・出雲市以外の指定医療機関）に勤務）
診療科	限定しない
初期研修	◆島根県内病院に限定（マッチング参加） ◆この期間は返還免除に係る年数として算定
その他	① 円滑な県内勤務とキャリア形成との両立をサポートする「一般社団法人しまね地域医療支援センター」に登録していただきます。 （しまね地域医療支援センター https://www.allshimane.jp/ ） ② 鳥取大学医学部医学科島根県枠の入学者は，円滑な地域勤務と能力の開発・向上が両立できるよう，島根県と一般社団法人しまね地域医療支援センターが策定する「島根県地域勤務医師（地域枠・奨学金貸与医師等）キャリア形成プログラム」に，卒業後，必ず参加していただきます。 （キャリア形成プログラム https://www.allshimane.jp/program/ ） ③ 鳥取大学医学部医学科島根県枠の入学者は，学生の期間を通じて地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り，地域医療に貢献するキャリアを描けるよう島根県が大学の協力を得て策定する「キャリア形成卒前支援プラン」に，在学中，参加していただきます。 （キャリア形成卒前支援プラン https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/iryo/ishikakuhotaisaku/career-formation-pre-graduation-support-plan.html ）
ホームページ・問い合わせ先	奨学金制度の詳細については，島根県のホームページ等で確認をしてください。 ○島根県ホームページ https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/iryo/ishikakuhotaisaku/igakuseichiikiiryousyougakukin.html ○奨学金に関する問い合わせ 島根県健康福祉部医療政策課医師確保対策室 TEL：0852-22-6684 E-mail：iryoushi@pref.shimane.lg.jp

●一般選抜（前期日程）で医学部保健学科看護学専攻「鳥取県看護職員養成枠」に出願する場合

一般選抜（前期日程）で医学部保健学科看護学専攻「鳥取県看護職員養成枠」に出願する場合は，P.12 上段の出願資格に加え，鳥取県が示した下記の出願要件を満たす必要があります。奨学金制度の趣旨を十分に理解のうえ出願してください。出願後に出願区分を変更することはできません。

なお，奨学金制度の詳細については，必ず鳥取県のホームページ等で確認してください。

【出願要件】 入学後，鳥取県の奨学金を必ず受給し，かつ，卒業後は鳥取県内において看護職員（看護師・助産師・保健師）又は看護教員として，その業務に従事しようとする者

・保健学科看護学専攻鳥取県看護職員養成枠奨学金制度

奨学金の額	6 万円/月（年額 72 万円）
貸付期間	4 年間
返還免除の条件	① 卒業から 2 年以内に看護師免許を取得 ② 県内の医療機関で常勤の看護職員（保健師，助産師，看護師）又は看護教員として引き続き 6 年間就業したとき。 ・半額免除：200 床以上の病院（精神病床 80%以上の病院，医療型障害児入所施設を除く。） ・全額免除：上記以外の県内の施設

ホームページ・ 問い合わせ先	奨学金制度の詳細については、鳥取県のホームページ等で確認をしてください。 ○鳥取県ホームページ https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=174254 ○奨学金に関する問い合わせ 鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課 TEL：0857-26-7190 E-mail：kangoshikakuho@pref.tottori.lg.jp
---------------------------	--

〔大学入学共通テストの受験を要する教科等〕

学 部 ・ 学 科 等			日程	受験を要する教科・科目名	
地 域 学 部	地	地域創造コース	前期 日程	国 地歴・ 公 民 数 理 外	国語（必須） 世B，日B，地理Bから1又は2 現社，倫，政経，倫・政経から1 数Ⅰ・数A，数Ⅱ・数B，簿・会，情報 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2 又は物理，化学，生物，地学から1 英，独，仏，中，韓から1（注）7,8 【4教科5（6）科目又は5教科5（6）科目】
			後期 日程	国 地歴・ 公 民 数 理 外	国語（必須） 世B，日B，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A，数Ⅱ・数B，簿・会，情報 英，独，仏，中，韓から1（注）7,8 【3教科3科目】
	域	人間形成コース	前期 及び 後期 日程	国 地歴・ 公 民 数 理 外	国語（必須） 世B，日B，地理Bから1又は2 現社，倫，政経，倫・政経から1 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1（注）6 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2 又は物理，化学，生物，地学から1（注）3 英，独，仏，中，韓から1（注）7,8 【5教科7（8）科目又は6教科7（8）科目】
				科	国際地域文化コース
	科		後期 日程		

- （注）1. 「理科」の第1解答科目と数学のうち，高得点の科目の成績を利用します。ただし，理科で，基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と，基礎を付さない科目を受験した場合は，高得点の科目の成績を理科の成績とします。
2. 「地理歴史・公民」の第1解答科目と数学のうち，高得点の科目の成績を利用します。
3. 第1解答科目の成績を利用します。ただし，基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と，基礎を付さない科目を受験した場合は，高得点の科目の成績を利用します。
4. 数学を2科目受験した場合は，高得点の科目の成績を利用します。
5. 「地理歴史・公民」，「理科」の第1解答科目と数学のうち，高得点の科目の成績を利用します。ただし，理科で，基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と，基礎を付さない科目を受験した場合は，高得点の科目の成績を理科の成績とします。
6. 数学で，「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
7. 外国語の「英語」には，「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。
8. 「英語」の受験者で「リスニング」を欠席した場合は，「リスニング」の得点を0点として取り扱います。（リスニングを免除された者は，リーディングの得点を配点に換算します。）

学部・学科等		日程	受験を要する教科・科目名	
医 学 部	医 学 科	前期日程	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世 B，日 B，地理 B， 倫・政経 数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B（必須） 物理，化学，生物から 2 英，独，仏から 1 ^{(注)5,6} } から 1 ^{(注)1} 【5 教科 7 科目】
	生 命 科 学 科	前期及び後期日程	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世 B，日 B，地理 B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B（必須） 物理，化学，生物から 2 英，独，仏から 1 ^{(注)5,6} } から 1 ^{(注)1} 【5 教科 7 科目】
	保 健	前期及び後期日程	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世 A，世 B，日 A，日 B，地理 A，地理 B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数 A，数Ⅱ，数Ⅱ・数 B，簿・会，情報から 1 ^{(注)2,3} 物理基礎，化学基礎，生物基礎から 2 又は物理，化学，生物から 2 ^{(注)4} 英，独，仏から 1 ^{(注)5,6} } から 1 ^{(注)1} 【5 教科 6 科目】
	学 科 検 査 技 術 科 学 専 攻	前期及び後期日程	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世 B，日 B，地理 B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B（必須） 物理，化学，生物から 2 英，独，仏から 1 ^{(注)5,6} } から 1 ^{(注)1} 【5 教科 7 科目】

- (注) 1. 第Ⅰ解答科目の成績を利用します。(指定する科目を第Ⅰ解答科目で受験していない場合，出願資格がありません。)
2. 数学を 2 科目受験した場合は，高得点の科目の成績を利用します。
3. 数学で，「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
4. 基礎を付していない科目から 2 科目を選択した場合は，2 科目の合計点（200 点満点）を配点（100 点満点）に換算したものを「理科」の成績とします。
5. 外国語の「英語」には，「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。
6. 「英語」の受験者で「リスニング」を欠席した場合は，「リスニング」の得点を 0 点として取り扱います。（リスニングを免除された者は，リーディングの得点を配点に換算します。）

学部・学科等		日程	受験を要する教科・科目名	
工 学 部	機械物理系学科	前期 及び 後期 日程	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世 A，世 B，日 A，日 B，地理 A，地理 B， 現社，倫，政経，倫・政経 } から 1 ^{(注)1} 数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B，簿・会，情報から 1 ^{(注)2} 物理（必須） 化学，生物，地学から 1 英，独，仏，中，韓から 1 ^{(注)3,4} 【5教科7科目】
	電気情報系学科	前期 及び 後期 日程	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世 A，世 B，日 A，日 B，地理 A，地理 B， 現社，倫，政経，倫・政経 } から 1 ^{(注)1} 数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B，簿・会，情報から 1 ^{(注)2} 物理（必須） 化学，生物，地学から 1 英，独，仏，中，韓から 1 ^{(注)3,4} 【5教科7科目】
	化学バイオ系学科	前期 及び 後期 日程	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世 A，世 B，日 A，日 B，地理 A，地理 B， 現社，倫，政経，倫・政経 } から 1 ^{(注)1} 数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B，簿・会，情報から 1 ^{(注)2} 化学（必須） 物理，生物から 1 英，独，仏，中，韓から 1 ^{(注)3,4} 【5教科7科目】
	社会システム土木系学科	前期 及び 後期 日程	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世 A，世 B，日 A，日 B，地理 A，地理 B， 現社，倫，政経，倫・政経 } から 1 ^{(注)1} 数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B，簿・会，情報から 1 ^{(注)2} 物理（必須） 化学，生物，地学から 1 英，独，仏，中，韓から 1 ^{(注)3,4} 【5教科7科目】

（注） 1. 第 1 解答科目の成績を利用します。

2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

3. 外国語の「英語」には、「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。

4. 「英語」の受験者で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を 0 点として取り扱います。（リスニングを免除された者は、リーディングの得点を配点に換算します。）

学部・学科等		日程	受験を要する教科・科目名	
農学部	生命環境農学科	前期及び後期日程	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世 A，世 B，日 A，日 B，地理 A，地理 B， 現社，倫，政経，倫・政経 } から 1 ^{(注)1} 数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B，簿・会，情報から 1 ^{(注)2} 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から 2 又は物理，化学，生物，地学から 1 ^{(注)3} 英，独，仏，中，韓から 1 ^{(注)4,5} 【5教科6（7）科目】
	共同獣医学科	前期日程	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世 A，世 B，日 A，日 B，地理 A，地理 B， 現社，倫，政経，倫・政経 } から 1 ^{(注)1} 数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B（必須） 物理，化学，生物，地学から 2 英，独，仏，中，韓から 1 ^{(注)4,5} 【5教科7科目】

（注） 1. 第Ⅰ解答科目の成績を利用します。

2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

3. 第Ⅰ解答科目の成績を利用します。ただし、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。

4. 外国語の「英語」には、「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。

5. 「英語」の受験者で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を 0 点として取り扱います。（リスニングを免除された者は、リーディングの得点を配点に換算します。）

第4 出願にあたっての注意

1 複数受験について

本学の前期日程に出願した者は、他の国公立大学の前期日程に出願することができません。また、本学の後期日程に出願した者は、他の国公立大学の後期日程に出願することができません。

2 学内併願について

本学の前期日程及び後期日程からそれぞれ一つの学部、学科（コース・専攻）に出願することができます。

3 本学学校推薦型選抜の出願者について

本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜に出願することはできません。

ただし、学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、前期日程で試験を行う大学・学部から一つ、後期日程で試験を行う大学・学部から一つ及び公立大学の中期日程で試験を行う大学・学部から一つの、合計三つの大学・学部に出願することができます。

（本学の工学部電気情報系学科、社会システム土木系学科及び農学部生命環境農学科の学校推薦型選抜Ⅰに出願して不合格となった場合は、同一学科の学校推薦型選抜Ⅱに出願することができます。）

※公立大学協会ホームページ（<https://www.kodaikyo.org/>）参照

第5 医学部医学科における2段階選抜の実施について

前期日程の医学部医学科において、指定する大学入学共通テストの教科・科目の合計得点が900点満点中600点以上の者を第Ⅰ段階選抜の合格者とし、その合格者に対して個別学力検査等を実施します。

※ 2段階選抜は、大学入学共通テストの得点をP.51「②大学入学共通テストと個別学力検査等の配点」記載の配点に換算した得点（900点満点）により行います。

（1）第Ⅰ段階選抜結果の通知（令和6年2月9日（金）発送）

第Ⅰ段階選抜の結果は、志願者全員に「第Ⅰ段階選抜結果通知書」を郵送することにより通知します。なお、電話等による可否の問い合わせには応じません。

※ 第Ⅰ段階選抜の不合格者には、支払われた入学検定料のうち、13,000円を返還します。返還方法等詳細は、第Ⅰ段階選抜結果通知書の送付の際にお知らせします。

（2）受験票

受験票は、第Ⅰ段階選抜合格者のみ、令和6年2月14日（水）（予定）からダウンロードが可能になります。受験票のダウンロード方法等の詳細は、P.43「第7 受験票のダウンロード・印刷」を参照してください。第Ⅰ段階選抜不合格者は受験票のダウンロード等はありません。

第6 出 願 手 続

1 出願期間

インターネット出願登録期間	令和6年1月16日(火)～2月2日(金)16時00分
出願書類等提出期間	令和6年1月22日(月)～2月2日(金) (2月1日(木)の消印有効)

2 出願方法

出願はインターネット出願のみです。

入学志願者は、上記の出願期間中に本学の「インターネット出願サイト」より、インターネット出願登録と検定料の支払いを済ませ、なおかつP.27～28③記載の出願書類等を本学に郵送してください。

なお、インターネット出願登録期限は出願締切日(2月2日(金))の16時までです。それ以降は登録できませんので注意してください。

出願にあたって準備するものや検定料の支払方法等の詳細は、P.26～28①～③を確認してください。

【郵送方法】

- (1) 市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に、本学の「インターネット出願サイト」からカラー印刷した出願書類等提出用封筒宛名ラベルを貼り付けてください。(郵送先はラベルに自動で印字されます。)
- (2) 上記(1)で作成した出願書類等提出用封筒にP.27～28③記載の出願書類等をすべて封入し、**必ず簡易書留・速達で令和6年2月2日(金)までに到着**するように郵送してください。
(これ以降に到着した場合は、令和6年2月1日(木)以前の発信局消印があるものに限り受け付けます。郵便事情を十分考慮して発送してください。)

(注1) 前期日程・後期日程の両方に出席する場合は、日程ごとに別々の出願書類等提出用封筒を作成の上、P.27～28③記載の出願書類等を日程ごとにすべて準備し、それぞれの封筒に封入して提出してください。

(注2) 出願書類等の受領確認は電話でお答えすることはできませんので、日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。

(注3) 出願書類等を持参する場合は、出願期間内の平日9:00から17:00まで、学生部入試課(共通教育棟2階)又は米子地区事務部学務課(総合教育棟1階)で受け付けます。

【問い合わせ先等】

○インターネット出願登録の方法、検定料支払方法に関する問い合わせ先
(株) ディスコ「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
TEL:0120-202-079 (24時間365日対応)

○入試に関する問い合わせ先
鳥取大学学生部入試課
TEL:0857-31-5061 (平日9:00～17:00)

◆インターネット出願サイト <<https://e-apply.jp/ds/tottori-u/>>



インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など
詳細は各選抜の学生募集要項参照



STEP

2



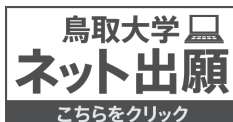
インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/tottori-u/>

または、

鳥取大学入学試験情報
ホームページのバナー
からアクセス



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



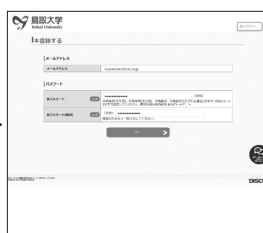
③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
「マイページへ」をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをおしてください。

STEP

4



出願内容の登録

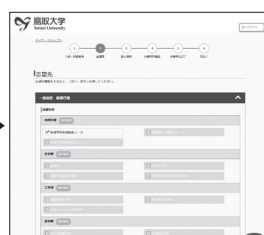
画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。
※選抜によって入力内容が異なります。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認
「確認用PDF(サンプル)」ボタンを
クリックすると印刷して確認できます。
確認後「上記内容で登録する」
ボタンをクリックし次の画面へ。



⑦申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。
申込登録完了後は、登録内容の
修正・変更ができません。
修正・変更が必要な場合は、
「引き続き支払う」を選択
しないで、STEP 4 ①から
新しく登録してください。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ページ対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード
STEP 5 へ

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ページ対応銀行ATM」を選択される方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはページ対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ページ対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ページで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

入学検定料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

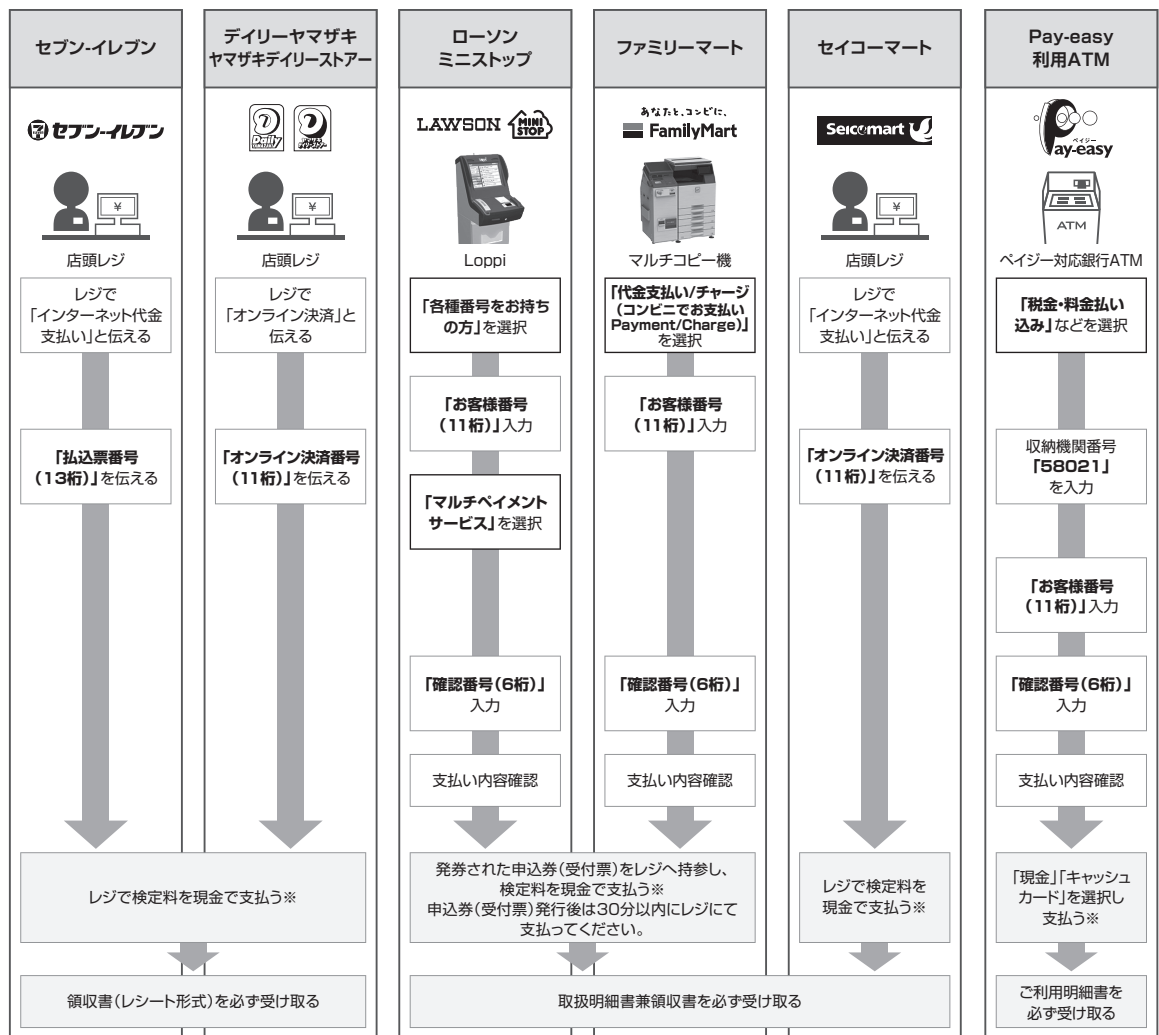
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

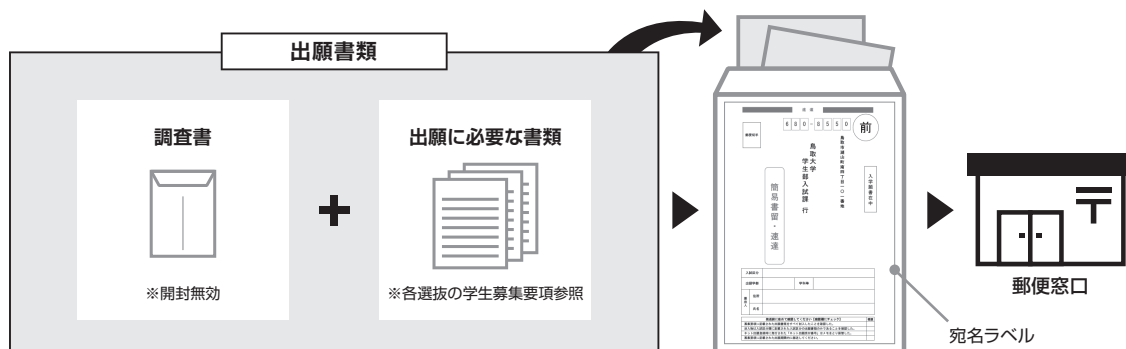
6



出願書類等の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にマイページからダウンロードできる出願書類を印刷し、その他の出願書類と併せて出願期間内に到着するように郵便局窓口から「簡易書留・速達郵便」で郵送してください。



出願書類等提出用封筒宛名ラベル

※マイページで印刷

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
に貼り付けて作成

出願書類等の印刷方法



- (1) STEP 5 お支払いが正常に完了するとマイページで「出願書類等(PDF)」のボタンをクリックできるようになります。
- (2) 「出願書類等(PDF)」のボタンをクリックして出願書類等を印刷してください。

※受理した出願書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。
出願書類が提出期限までに届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日16時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

本学で出願を受理後、出願期間終了後から試験前日までにインターネット出願サイトのマイページからダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



受験票

氏名: ○○○○
入試: ×××入試

① インターネット出願登録のために事前に準備するもの

パソコン・スマートフォン等の動作環境	インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。（スマートフォンによってはご使用になれない場合があります。その場合はパソコンをご使用ください。）
印刷環境	出願書類及び受験票等を印刷するため、A4用紙で印刷することができるカラープリンターが必要です。
メールアドレス及びメールの設定	出願にはメールアドレスが必要です。出願登録時等に確認メールを送信します。 また、迷惑メール対策としてメールの受信制限を行っている場合は、確認メールが届かないことがありますので、「@e-apply.jp」を受信可能なドメインとして設定してください。
志願者本人の顔写真データ	出願には志願者本人の顔写真データ（JPEG、PNG）が必要です。 上三分身（おおむね胸から上）・無帽・正面向き・無背景・カラーで、提出前3か月以内に撮影した鮮明な写真をご準備ください。顔写真データのファイルサイズは2MBまでとします。 なお、出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出となる場合があります。

詳細は、インターネット出願サイト「事前準備」<<https://e-apply.jp/ds/tottori-u/public/preparation>>をご確認ください。

② 検定料（17,000 円）支払方法等

検定料の支払いは、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM（ペイジー対応）、ネットバンキングのいずれかの方法で行ってください。支払期限はインターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の23時59分までです。ただし、インターネット出願登録期限(2月2日(金)16時00分)後の支払いはできません。

なお、振込手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。

それぞれの支払方法に関する詳細は、「インターネット出願サイト」をご確認ください。

※検定料の返還について

既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- (1) 検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合
- (2) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合
- (3) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- (4) 本学の検定料返還等特例措置申請者で、検定料返還が許可された場合
- (5) 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合
- (6) 第1段階選抜で不合格となった場合（医学部医学科のみ）（注）

上記(1)～(4)に該当する場合は、必ず学生部入試課（TEL 0857-31-5061）へ連絡してください。

返還方法等の詳細については、文書でお知らせします。(5)～(6)に該当する場合については、返還方法等詳細を文書により通知のうえ、本学が定める額を返還いたします。

（注）(6)に該当する場合、支払われた入学検定料のうち、13,000 円を返還します。

③ 出願書類等

共通テスト 成績請求票	大学入試センターから送付された大学入学共通テストの受験票についている「共通テスト成績請求票」を本学の「インターネット出願サイト」のマイページから印刷した共通テスト成績請求票貼付台紙に貼り付けてください。 (見本) ●前期日程  ●後期日程 
調査書	文部科学省所定の様式により、出身高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。可能な限りA4判の両面を使用して作成してください。2枚以上となる場合は、2枚目以降の右上に志願者氏名を記載するなど、その真正性が確実に確認出来るように一綴の資料としてクリップ留め等（なるべくホッチキスは避けてください。）で提出してください。なお、A3判で提出される場合は、A3用紙の左右に印刷（両面可）してください。 (注) 次の(1)～(3)に該当する場合は、卒業証明書に加えて単位取得証明書又は成績通信簿の写し（本人が保管している場合）等、入学志願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。 ※単位取得証明書又は成績通信簿の写し等が発行できない場合は、卒業証明書に加えて、学校長等からの「単位取得証明書が発行できない旨の文書」を提出してください。 (1) 「指導に関する記録」が保存年限（5年）を超えている場合 (2) 指導要録の保存年限（20年）を超えている場合 (3) 廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定試験合格者を含む。）は、当該試験の合格成績証明書を提出してください。なお、高等学校に在学したことのある者は、在学期間中の成績証明書を併せて提出してください。
志望理由書 【地域学部】	本学のホームページ（鳥取大学入学試験情報ホームページ＞[学部入試]学生募集要項＞出願書類（様式）のダウンロード）から所定の様式を、A4サイズで印刷の上、志願者本人の直筆により記入してください。 （前期日程で、地域学部地域学科人間形成コース、国際地域文化コースを志願する者のみ提出してください。）
自己評価シート 【医学部・工学部・農学部】	本学のインターネット出願サイト（鳥取大学入学試験情報ホームページ＞鳥取大学ネット出願＞出願手続きを行う）にて、出願登録時に入力の上、検定料支払い後、入力内容が反映された様式がマイページから印刷できるようになりますので、A4サイズで印刷してください。 （医学部、工学部及び農学部を志願する者のみ提出してください。）
確約書 【医学部医学科（鳥取県枠、島根県枠）】	本学のホームページ（鳥取大学入学試験情報ホームページ＞[学部入試]学生募集要項＞出願書類（様式）のダウンロード）から所定の様式を、A4サイズで印刷の上、志願者本人等の直筆により記入してください。 （医学部医学科前期日程「鳥取県枠」または、「島根県枠」に出願する者のみ提出してください。）

県養成医師同意書 【医学部医学科（兵庫県枠）】	本学のホームページ（鳥取大学入学試験情報ホームページ＞[学部入試]学生募集要項＞出願書類（様式）のダウンロード）から所定の様式を、A4サイズで印刷の上、志願者本人等の直筆により記入してください。 （医学部医学科前期日程「兵庫県枠」に出願する者のみ提出してください。）
志願所信書 【医学部医学科（兵庫県枠）】	本学のホームページ（鳥取大学入学試験情報ホームページ＞[学部入試]学生募集要項＞出願書類（様式）のダウンロード）から所定の様式をダウンロードし、Wordで記入の上、A4サイズで両面印刷して提出してください。 また、出身高等学校が兵庫県外の場合のみ、本人又は保護者の住民票抄本を併せて提出してください。 （医学部医学科前期日程「兵庫県枠」に出願する者のみ提出してください。）
第Ⅰ段階選抜結果 通知書等 返送用封筒 （344円分の切手を貼付） 【医学部医学科】	市販の長形3号封筒（12 cm×23.5 cm）に、本学のインターネット出願ページから印刷した第Ⅰ段階選抜結果通知書等返送用封筒宛名ラベル及び344円分の切手を貼り付けてください。 （前期日程で、医学部医学科を志願する者のみ提出してください。）

記入上の注意事項

1. 出願書類等に不備のある場合は受理しません。
2. 出願書類等受付後は、原則記載事項の変更は認めませんが、出願書類等提出後に本人連絡先を変更した場合は直ちに鳥取大学学生部入試課に連絡してください。
3. 出願書類等の記載内容と相違する事実が発見された場合は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
4. 出願書類等は、受理後いかなる理由があっても返却しません。

地域学部人間形成コース（前期日程）及び国際地域文化コース（前期日程）の志願者のみ提出してください。

地域学部用

志望理由書

本学は、これまでの活動における「主体性を持って多様な人々と協働する態度」等を「志望理由書」と「調査書」で評価します。受験者は、以下の設問に対し今の考えを記入してください。

※この志望理由書では、記述の形式や文章量（文字数）を評価の対象とはしていません。

※A4サイズで印刷の上、黒のボールペンを使用し、志願者本人の直筆により記入してください。

※誤って記入した場合は、二重線で消し、訂正してください。（訂正印は不要）

修正テープ等は使用しないでください。

1. 本学を受験するまでの間、学校内外を問わず他者と協働した経験やそれによって得た能力について、以下に記入してください。

--

2. 上記1. の経験を踏まえ、入学後にどのような学びをしたいと考えていますか。以下に記入してください。

なお、出願するコースや入学試験情報のホームページ等を参考にしてもかまいません。

--

※本用紙は、印刷のうえ、出願書類等提出用封筒に封入し、必ず提出してください。

受験番号	(記入不要)	氏名	
------	--------	----	--

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「鳥取大学入学試験情報ホームページ」>[学部入試]学生募集要項>出願書類（様式）のダウンロード」掲載の様式を印刷して使用してください。

医学部 医学科・保健学科用	受験番号	(記入不要)	氏名	
	自己評価シート			

本学は、高校時代及び本学を受験するまでの活動における「主体性を持って多様な人々と協働する態度」等を「面接」，「調査書」，「自己評価シート」等で評価します。志願者は、以下の設問に対し、自分の考えを選択又は入力してください。

1. 高校時代及び本学を受験するまでの活動履歴（自己評価）

(1) 特に力を入れて取り組んだ活動を以下より1つ選択してください。

- | | |
|---|---|
| ☐ 各教科・科目における学習活動 | ☐ 総合的な学習の時間における学習及び課題探求等 |
| ☐ 学校行事等の特別活動 | ☐ 部活動並びに学校外のクラブ活動 |
| ☐ 資格取得・検定等に関する活動 | ☐ ボランティア活動 |
| ☐ その他（ ） | |

(2) (1)で選択したことについて、活動内容を100字以内で入力してください。

(3) (1)で選択した活動を通して、どのようなことが身についたか、以下より選択してください(5つ以内)。

- | | |
|--|--|
| ☐ 積極的に物事に取り組むこと | ☐ 自分の周りの者を巻き込むこと |
| ☐ 目標と計画を立て行動すること | ☐ 問題点を分析し目的や課題を明らかにすること |
| ☐ 課題解決の方法を考えること | ☐ 新しい価値を生み出すこと |
| ☐ 自分の意見を分かりやすく相手に伝えること | ☐ 相手の意見を丁寧に聞くこと |
| ☐ 意見の違いや立場の違いを理解すること | ☐ 社会や学校のルール、人との約束を守ること |
| ☐ つらいことや苦しいことを耐え、辛抱すること | |
| ☐ その他（ ） | |

2. 入学後に身につけたいこと

入学後、大学で学ぶ中で身につけたい力（能力）について、以下より優先度の高い上位5つを選択してください。

- ☐ 文化、社会、自然などに関する幅広い知識
- ☐ 医療や生命科学研究に必要な知識や技能（専門的技術力，研究力）
- ☐ 問題や疑問を見出し，解決に必要な情報を収集する力
- ☐ 情報や知識を複眼的，論理的に分析する力
- ☐ 新しい価値を生み出すための柔軟な発想や自己のアイデアを表現し，課題を解決する力
- ☐ 医療や生命科学研究に必要な判断力
- ☐ 医療や生命科学研究に必要な倫理観，医療対象者に対する理解力
- ☐ 医療や生命科学研究に必要なコミュニケーション力
- ☐ 地域医療に貢献する力
- ☐ 国際的視点で考える力
- ☐ 卒業後も自律・自立して生涯学び続けることができる力
- ☐ その他（ ）

3. 今後の自分について

志望学部・学科・専攻のアドミッションポリシーの内容を確認した上で、「大学で取り組みたいこと」について、100字以内で入力してください。

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「インターネット出願ページ」で各自入力した内容が書かれた書式を『マイページ』から参照・印刷し、提出してください。

医学部 生命科学科用

受験番号	(記入不要)	氏名	
------	--------	----	--

自己評価シート

本学科は、高校時代及び本学を受験する目的などから、本学科のアドミッションポリシーに適しているかを面接や調査書、自己評価シートで評価します。志願者は、以下の設問に対し、現時点で自分が考えていることを、おのおの100字程度で記入してください。

1. 高校時代に特に力を入れて取り組んだ活動やその中で身につけたことを記入してください。

--

2. 入学後、医学部生命科学科や大学生活で身につけたいことを記入してください。

--

3. 現在、どのような研究分野に興味を持っていますか。理由もつけて記入してください。

--

4. 大学を卒業後、どのような仕事や分野で活躍したいと考えていますか。

--

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「インターネット出願ページ」で各自入力した内容が書かれた書式を『マイページ』から参照・印刷し、提出してください。

工学部用

受験番号	(記入不要)	氏名	
------	--------	----	--

自己評価シート

本学は、高校時代及び本学を受験するまでの活動における「主体性を持って多様な人々と協働する態度」等を「調査書」と「自己評価シート」で評価します。受験生は、以下の設問に対し今の考えを選択・入力（あるいは記述）し、志願票などの出願に必要な書類とともに送付してください。

1. 高校時代及び本学を受験するまでの活動履歴（自己評価）

特に力を入れて取組んだ活動を以下より選択してください（複数選択可）。

- ☐各教科・科目における学習活動
 ☐総合的な学習の時間における学習及び課題探求等
☐学校行事等の特別活動
 ☐部活動
 ☐学校外のクラブ活動
 ☐ボランティア活動
☐資格取得・検定等に関する活動
☐その他※具体的に記述してください（ ）
☐特になし

2. 志望理由

出願した学科への志望理由を記述してください。（100字以内）

--

3. 入学後に力を入れて取組みたいこと

入学後、大学で学ぶ中で身につけたい能力を以下より選択してください（複数選択可）。

- ☐地球環境や人類の幸福・福祉の発展に貢献する力
☐社会に対する責任や倫理観を自覚する力・道徳観
☐基礎知識や専門知識に基づき総合的・系統的に考える力
☐問題を発見し、解決に必要な情報収集する能力・探求力
☐新技術の開発や問題解決を行う力
☐情報や知識から論理的に分析し、考えたことを表現（記述、発表）する力
☐多様な価値観や特性、文化的背景を理解する柔軟で視野の広いものの考え方
☐他者と協調・協働して行動する力
☐他者に方向性を示して目標の実現のために他者に働きかけができる力
☐卒業後も自律・自立して生涯学び続けることができる力

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「インターネット出願ページ」で各自入力した内容が書かれた書式を『マイページ』から参照・印刷し、提出してください。

農学部用

受験番号	(記入不要)	氏名	
------	--------	----	--

自己評価シート

本学は、高校時代及び本学を受験するまでの活動における「主体性を持って多様な人々と協働する態度」等を「面接」，「調査書」，「自己評価シート」等で評価します。志願者は、以下の設問に対し、自分の考えを選択又は入力してください。

1. 高校時代及び本学を受験するまでの活動履歴（自己評価）

(1) 特に力を入れて取り組んだ活動を以下より1つ選択してください。

- | | |
|---|---|
| ☐ 各教科・科目における学習活動 | ☐ 総合的な学習の時間における学習及び課題探求等 |
| ☐ 学校行事等の特別活動 | ☐ 部活動や学校外のクラブ活動 |
| ☐ 資格取得・検定等に関する活動 | ☐ ボランティア活動 |
| ☐ その他（ ） | |

(2) (1)で選択したことについて、活動内容を具体的に100字以内（句読点含む）で入力してください。

--

(3) (1)で選択した活動を通して、どのようなことが身についたか、以下より選択してください(3つ以内)。

- | | |
|--|--|
| ☐ 積極的に物事に取り組むこと | ☐ 自分の周りの者を巻き込むこと |
| ☐ 目標と計画を立て行動すること | ☐ 問題点を分析し目的や課題を明らかにすること |
| ☐ 課題解決の方法を考えること | ☐ 新しい価値を生み出すこと |
| ☐ 自分の意見を分かりやすく相手に伝えること | ☐ 相手の意見を丁寧に聞くこと |
| ☐ 意見の違いや立場の違いを理解すること | ☐ 社会や学校のルール、人との約束を守ること |
| ☐ つらいことや苦しいことを耐え、辛抱すること | |
| ☐ その他（ ） | |

2. 入学後に身につけたいこと

(1) 入学後、大学で身につけたい力（能力）について、以下より優先度の高い上位3つを選択してください。

- | |
|--|
| ☐ 文化、社会、自然などに関する幅広い知識 |
| ☐ 農学や獣医学に必要な知識や技能（専門的技術力、研究力） |
| ☐ 問題や疑問を見出し、解決に必要な情報を収集する力 |
| ☐ 情報や知識を複眼的、論理的に分析する力 |
| ☐ 新しい価値を生み出すための柔軟な発想や自己のアイデアを表現し、課題を解決する力 |
| ☐ 農学や獣医学に必要な判断力 |
| ☐ 農学や獣医学に必要な倫理観 |
| ☐ 農学や獣医学に必要なコミュニケーション力 |
| ☐ 農学や獣医学に貢献する力 |
| ☐ 国際的視点で考える力 |
| ☐ 生涯学び続けることができる力 |
| ☐ その他（ ） |

(2) (1)で選択した能力を身につけるために、大学で取り組みたいことを具体的に100字以内(句読点を含む)で入力してください。

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「インターネット出願ページ」で各自入力した内容が書かれた書式を『マイページ』から参照・印刷し、提出してください。

確約書

鳥取県知事 殿
鳥取大学長 殿

私は、鳥取大学一般選抜（前期日程）医学部医学科（地域枠（鳥取県枠））の趣旨を理解し、本入学枠に入学した際には、鳥取県の奨学金を受給することを確約します。

入学後は、地域医療に貢献する強い意志を持ち、学業等に励みます。

卒業後は、出願要件に定める下記1に掲げる従事要件を果たすとともに、鳥取県の地域医療に貢献することを確約します。

また、下記2に掲げる本入学枠の離脱要件について十分理解し、承知していることを確約します。

記

1 従事要件

(1) 医師免許取得後、直ちに鳥取県内の病院が管理を行う臨床研修プログラムを受けること。

(2) 臨床研修開始後、12年以内に鳥取県知事が指定する県内病院等において常勤医師として9年間通算して勤務すること。かつ、この9年間のうち知事が指定した区域において4年（臨床研修期間を除く）以上通算して勤務すること。

※育児休業、病欠休業、介護休業等を取得した場合は申請に基づき猶予期間が延長できます。

2 離脱要件

(1) 死亡したとき。

(2) 退学等により、医学課程を修了する見込みがなくなったとき。

(3) 卒業した日から起算して2年以内に医師国家試験に合格しなかったとき。

(4) 卒業後、医師になることを断念したとき。

(5) 心身に著しい障害を受けたため医師の業務に従事することができなくなったとき。

(6) その他特別の事情により、例外的にこれに応じることが適当であるとして、県及び大学が地域医療対策協議会に協議した上で離脱を承認したとき。

令和 年 月 日

志願者 住所 _____

氏名（自筆） _____ 印

私は、志願者 _____ が、上記の確約書に記載されたすべての内容について確約したことを確認しました。

令和 年 月 日

保護者等 住所 _____

氏名（自筆） _____ 印

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「鳥取大学入学試験情報ホームページ」>[学部入試]学生募集要項>出願書類（様式）のダウンロード」掲載の様式を印刷して使用してください。

確 約 書

島根県知事 殿
鳥取大学長 殿

私は、鳥取大学医学部医学科島根県枠の趣旨を理解し、鳥取大学医学部医学科に合格した際には、入学し、かつ、島根県の奨学金を受給することを確約します。

入学後は地域医療に貢献する強い意志を持ち、学業等に励みます。

卒業後は、島根県のキャリア形成プログラムに参加し、下記1に掲げる従事要件を果たすとともに、島根県の地域医療に貢献することを確約します。

また、下記2に掲げる鳥取大学医学部医学科島根県枠の離脱要件について十分理解し、承知していることを確約します。

記

1 従事要件

- (1) 島根県内の病院の臨床研修プログラムにより初期研修を受けること。
- (2) 医師国家試験に合格した日の属する月の翌月の初日から12年を経過する日までの間に、(1)の期間を含めて9年間キャリア形成プログラムで規定する指定医療機関(うち4年以上は特定地域医療機関)で医師の業務に従事すること。

2 離脱要件

- (1) 死亡したとき。
- (2) 退学等により、医学科の教育課程を修了する見込みがなくなったとき。
- (3) 医師国家試験の不合格により、医師になることを断念したとき(注1)。
- (4) その他、(1)から(3)に準ずるやむを得ない事由(注2)があるとして、県及び大学が地域医療対策協議会(島根県地域医療支援会議)に協議した上で離脱を承認したとき。

(注1) (3)により離脱したのち、他の入学枠に基づく医学科の教育課程を修了することなく医師国家試験に合格したことが判明した場合は、離脱承認を取り消す。この場合、鳥取大学医学部医学科島根県枠卒業医師として1に掲げる従事要件を履行する。

(注2) 心身故障のうち、回復の見込みがない場合を想定している。

令和 年 月 日

志願者 住 所

氏 名 (自筆) 印

確 認 書

島根県知事 殿
鳥取大学長 殿

私は、志願者 が、上記の確約書に記載されたすべての内容について確約したことを確認しました。

令和 年 月 日

保護者等 住 所

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「鳥取大学入学試験情報ホームページ」>[学部入試]学生募集要項>出願書類(様式)のダウンロード」掲載の様式を印刷して使用してください。

県 養 成 医 師 同 意 書

私は、兵庫県が取り組んでいるへき地医療の確保と向上を図るために、進んで全力でへき地医療に従事する気概と信念を有するものであり、このことから鳥取大学への入学を強く志望します。

入学が決定したのちは、途中で修学を中断したり、あるいは医師免許取得後、兵庫県養成医師制度から離脱し、開業医または勤務医となるような意思は全くなく、兵庫県が定めるキャリア形成卒前支援プラン及び県養成医師キャリア形成プログラムに参加し、9年間、県が指定するへき地医療機関等において勤務することで医療の確保と向上に積極的に貢献することを誓約します。

なお、入学を志望するにあたり、「兵庫県養成医師制度について」（別紙）の内容を確認し、同意します。

令和 年 月 日

兵庫県知事 様

(本人)
氏 名

(印)

(保護者もしくは法定代理人)

氏 名

(印)

※氏名は自筆であること

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「鳥取大学入学試験情報ホームページ」>[学部入試]学生募集要項>出願書類（様式）のダウンロード」掲載の様式を印刷して使用してください。

(別紙)

兵庫県養成医師制度について

入学後は、兵庫県養成医師制度の学生及び医師として、下記のとおり誠実に地域医療の確保と向上に積極的に取り組むとともに、離脱についてもご確認ください。

1 学生期間

キャリア形成卒前支援プランに参加し、地域医療の意義を理解し、へき地医療に携わる意識を醸成するため、県が指定する地域医療に関する各種研修に参加すること。

2 県養成医師期間

県養成医師キャリア形成プログラムに参加し、9年間、県が指定するへき地医療機関等において勤務することで医療の確保と向上に積極的に貢献すること。

3 離脱について

兵庫県養成医師制度においては、退学、死亡、公務に起因する心身の故障による免職、重度の心身の故障など県がやむを得ないと認める場合以外は、原則離脱することはできません。

なお、一般社団法人日本専門医機構は、都道府県の同意を得ずに地域枠を離脱し、専門研修を開始した者については、原則、専門医の認定を行わないこととしており、同機構等からの求めがあれば、不同意離脱者に関する情報を提供します。

また、不同意離脱者については、今後、厚生労働省の決定により、その他の制約を課せられることがあります。

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「鳥取大学入学試験情報ホームページ」>[学部入試]学生募集要項>出願書類（様式）のダウンロード」掲載の様式を印刷して使用してください。

志 願 所 信 書（兵庫県枠）

受 験 番 号
（※この欄は記入しないでください。）

鳥取大学医学部医学科地域枠に応募する理由と、どのような医師になりたいか等について、自由に記すこと。（800 字以内）

氏名： _____（自署）

（注 1）横書きで記入すること（MS 明朝 10.5 ポイント指定）

（注 2）両面印刷で提出すること

（注 3）表紙及び裏面の氏名は自署すること

（注 4）記入は次ページにすること

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「鳥取大学入学試験情報ホームページ」>[学部入試]学生募集要項>出願書類（様式）のダウンロード」掲載の様式を印刷して使用してください。

入学志願者氏名：

見本

本用紙は、見本です。出願の際は必ず「鳥取大学入学試験情報ホームページ」>[学部入試]学生募集要項>出願書類（様式）のダウンロード」掲載の様式を印刷して使用してください。

大学入学共通テスト受験教科・科目確認表

出願にあたっては、志望する学部・学科の指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験しているか、必ず下記表で確認してください。なお、インターネット出願登録時にも共通テスト受験教科・科目のチェックがありますので、その際に下記表と照合して確認に利用してください。

※志望する学部・学科等が指定する教科・科目を受験していない場合は、出願しても受理できませんので注意してください。

【地域学部】

学 科 等	日程	確認欄	受験を要する教科・科目名
地 域 学 科	前期 日程	国 語	国語 を受験した。
		地理歴史・ 公 民	世 B, 日 B, 地理 B から 1 又は 2 科目 } から 2 科目を受験した。 現社, 倫, 政経, 倫・政経 から 1 科目
		数 学	数 I・数 A, 数 II・数 B, 簿・会, 情報 } から 1 科目又は 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 から 2 科目又は } 2 科目を受験し 物理, 化学, 生物, 地学 から 1 科目 た。(注)1,2
		理 科	
	後期 日程	外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から 1 科目を受験した。
		国 語	国語 を受験した。
		地理歴史・ 公 民	世 B, 日 B, 地理 B, } から 1 科目を受 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 験した。(注)1,3
		数 学	数 I・数 A, 数 II・数 B, 簿・会, 情報 }
	前期 日程・ 後期 日程	外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から 1 科目を受験した。
		国 語	国語 を受験した。
		地理歴史・ 公 民	世 B, 日 B, 地理 B から 1 又は 2 科目 } から 2 科目を受験した。 現社, 倫, 政経, 倫・政経 から 1 科目
		数 学	数 I・数 A を受験した。
			数 II・数 B, 簿・会, 情報 から 1 科目を受験した。(注)1
		理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 から 2 科目又は 物理, 化学, 生物, 地学 から 1 科目を受験した。(注)4
地 域 学 科	前期 日程	外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から 1 科目を受験した。
		国 語	国語 を受験した。
		地理歴史・ 公 民	世 B, 日 B, 地理 B から 1 又は 2 科目 } から 2 科目を受験した。 現社, 倫, 政経, 倫・政経 から 1 科目
		数 学	数 I・数 A, 数 II・数 B, 簿・会, 情報 から 1 科目を受験した。(注)1,5
		理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 から 2 科目又は 物理, 化学, 生物, 地学 から 1 科目を受験した。(注)4
	後期 日程	外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から 1 科目を受験した。
		国 語	国語 を受験した。
		地理歴史・ 公 民	世 B, 日 B, 地理 B, } から 1 科目又は 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 2 科目を受験し 数 I・数 A, 数 II・数 B, 簿・会, 情報 } た。(注)1,6
		数 学	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 から 2 科目又は 物理, 化学, 生物, 地学 から 1 科目
		理 科	
		外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から 1 科目を受験した。
		国 語	国語 を受験した。

- (注) 1. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
2. 「理科」の第1解答科目と「数学」のうち、高得点の科目の成績を利用します。ただし、「理科」で、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を「理科」の成績とします。
3. 「地理歴史・公民」の第1解答科目と「数学」のうち、高得点の科目の成績を利用します。
4. 第1解答科目の成績を利用します。ただし、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。
5. 数学を2科目受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。
6. 「地理歴史・公民」、「理科」の第1解答科目と「数学」のうち、高得点の科目の成績を利用します。ただし、「理科」で、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を「理科」の成績とします。

【医 学 部】

学 科 等	日程	確認欄	受験を要する教科・科目名	
医 学 科	前期日程		国 語	国語 を受験した。
			地理歴史・ 公 民	世 B, 日 B, 地理 B, } から1科目を受験した。(注)1 倫・政経
			数 学	数Ⅰ・数A を受験した。
				数Ⅱ・数B を受験した。
			理 科	物理, 化学, 生物 から2科目を受験した。
			外 国 語	英, 独, 仏 から1科目を受験した。
生 命 学 科 保 健 学 科 (検査技術科学専攻)	前期日程・ 後期日程		国 語	国語 を受験した。
			地理歴史・ 公 民	世 B, 日 B, 地理 B, } から1科目を受験した。(注)1 現社, 倫, 政経, 倫・政経
			数 学	数Ⅰ・数A を受験した。
				数Ⅱ・数B を受験した。
			理 科	物理, 化学, 生物 から2科目を受験した。
			外 国 語	英, 独, 仏 から1科目を受験した。
保 健 学 科 (看護学専攻)	前期日程・ 後期日程		国 語	国語 を受験した。
			地理歴史・ 公 民	世 A, 世 B, 日 A, 日 B, 地理 A, 地理 B, } から1科目を 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 受験した。(注)1
			数 学	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1科目を受験した。(注)2,3
			理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎 から2科目又は 物理, 化学, 生物 から2科目を受験した。(注)4
			外 国 語	英, 独, 仏 から1科目を受験した。

- (注) 1. 第1解答科目の成績を利用します。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。)
2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
3. 数学を2科目受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。
4. 基礎を付していない科目から2科目を選択した場合は、2科目の合計点（200点満点）を配点（100点満点）に換算したものを「理科」の成績とします。

【工 学 部】

学 科 等	日程	確認欄	受験を要する教科・科目名	
機械物理系学科 電気情報系学科 社会システム土木系学科	前期 日程・後期 日程		国 語	国語 を受験した。
			地理歴史・ 公 民	世 A, 世 B, 日 A, 日 B, 地理 A, 地理 B, } から 1 科目を 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 受験した。(注)1
			数 学	数 I・数 A を受験した。
				数 II・数 B, 簿・会, 情報 から 1 科目を受験した。(注)2
			理 科	物理 を受験した。
				化学, 生物, 地学 から 1 科目を受験した。
			外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から 1 科目を受験した。
化学バイオ系学科	前期 日程・後期 日程		国 語	国語 を受験した。
			地理歴史・ 公 民	世 A, 世 B, 日 A, 日 B, 地理 A, 地理 B, } から 1 科目を 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 受験した。(注)1
			数 学	数 I・数 A を受験した。
				数 II・数 B, 簿・会, 情報 から 1 科目を受験した。(注)2
			理 科	化学 を受験した。
				物理, 生物 から 1 科目を受験した。
			外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から 1 科目を受験した。

(注) 1. 第 1 解答科目の成績を利用します。

2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校的高等課程の修了（見込み）者に限ります。

【農 学 部】

学 科 等	日程	確認欄	受験を要する教科・科目名	
生命環境農学科	前期 日程・後期 日程		国 語	国語 を受験した。
			地理歴史・ 公 民	世 A, 世 B, 日 A, 日 B, 地理 A, 地理 B, } から 1 科目を 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 受験した。(注)1
			数 学	数 I・数 A を受験した。
				数 II・数 B, 簿・会, 情報 から 1 科目を受験した。(注)2
			理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 から 2 科目又は 物理, 化学, 生物, 地学 から 1 科目を受験した。(注)3
共同獣医学科	前期 日程		外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から 1 科目を受験した。
			国 語	国語 を受験した。
			地理歴史・ 公 民	世 A, 世 B, 日 A, 日 B, 地理 A, 地理 B, } から 1 科目を 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 受験した。(注)1
			数 学	数 I・数 A を受験した。
				数 II・数 B を受験した。
			理 科	物理, 化学, 生物, 地学 から 2 科目を受験した。
			外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から 1 科目を受験した。

(注) 1. 第 1 解答科目の成績を利用します。

2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校的高等課程の修了（見込み）者に限ります。

3. 第 1 解答科目の成績を利用します。ただし、基礎を付した科目（2 科目の合計点を得点とする。）と、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。

第7 受験票のダウンロード・印刷

受験票は出願書類を受理後、令和6年2月14日（水）（予定）からインターネット出願サイトのマイページでダウンロードが可能になりますので、印刷してください。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信してお知らせします。（「受験票ダウンロード通知メール」が届かない場合でも受験票の印刷は可能です。）

受験票は試験当日及び入学手続きの際に必要となりますので、大切に保管してください。

※ 医学部医学科（前期日程）志願者は、第1段階選抜合格者のみ受験票のダウンロード・印刷が可能です。第1段階選抜不合格者は受験票のダウンロード等はできません。

【印刷にあたっての留意事項】

- ① 必ずA4サイズで印刷してください。
- ② 印刷後、切り取り線に沿って所定のサイズに切り取ってください。
- ③ 受験票と一緒に「受験票の取扱い」及び「受験上の注意」が印刷されますので、熟読の上、試験当日に受験票と併せて持参してください。

受験票は郵送しません。必ず各自で印刷して準備してください。

第8 本学が個別に入学資格審査を行う場合の注意事項

出願資格のうち、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により出願する場合は、出身教育施設での学習内容及び当該教育施設のエデュケーションについて、個別の入学資格審査を行う必要がありますので、事前に申請方法を問い合わせてください。

問い合わせ先 学生部入試課 TEL 0857-31-5061
入学資格審査申請期間 1回目 令和5年8月4日（金）～ 令和5年8月18日（金）17時まで（必着）
2回目 令和5年11月27日（月）～ 令和6年1月12日（金）17時まで（必着）

第9 障がい等のある入学志願者の事前相談について

- (1) 障がい等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和6年1月19日（金）までに、以下の「お問い合わせフォーム」（又は「電話」）で入試課へ連絡してください。折り返し必要書類等をお知らせします。（最近5年間の配慮事項等については、以下の「参考URL」を参照）
- (2) 期限後に、不慮の事故等により、配慮が必要となった者は、速やかに「お問い合わせフォーム」（又は「電話」）で相談してください。本学が必要と認めた場合、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等と面談等を行います。

○連絡先及び書類の提出先

鳥取大学学生部入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL 0857-31-5061

FAX 0857-31-6778

（お問い合わせフォーム）

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept>

○参考URL（最近5年間の配慮事項等）

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/consultation>

（注）障がい等の種類や程度によっては対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。

第10 注意事項等

1 過去問題の使用について

本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要な範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学や問題提供大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません。使用する際は、そのまま使用することもありますし、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入学試験終了後、本学ホームページで公表します。

「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧は、次の URL をご覧ください。

<http://www.nyushikakomon.jp/>

2 総合型選抜及び学校推薦型選抜の合格者について

本学及び他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の総合型選抜及び学校推薦型選抜に合格した者は、本選抜を受験しても合格者とはなりませんので注意してください。ただし、入学辞退について当該大学の許可を得た場合を除きます。

3 前期日程試験の入学手続完了者について

本学及び他の国公立大学の前期日程試験に合格し、令和6年3月15日（金）までに入学手続を完了した者は、後期日程試験を受験しても、その合格者とはなりません。

4 大学入学共通テスト受験票について

本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票を、試験当日必ず持参してください。

なお、本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票は、入学手続にも必要ですので、試験終了後も大切に保管してください。

5 大学入学共通テストの前年度成績について

本学が利用する大学入学共通テストの成績は、令和6年度大学入学共通テストの成績のみであり、前年度の試験成績は利用しません。

6 入学志願者の個人情報の取扱いについて

入学試験の実施にあたり得た個人情報は、以下の目的にのみ使用し、他の目的での利用及び本学関係教職員以外への提供は一切行いません。

- ① 入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のために行う業務などを含む。）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、課外活動支援等）、授業料等に関する業務に利用することがありますが、法令等に基づき適切に管理します。
- ② 国公立大学の分離分割方式による合格者及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、可否及び入学手続等に関する個人情報が、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

7 そ の 他

- (1) 大学入学共通テストの「英語」で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を0点として取り扱います。（リスニングを免除された者は、リーディングの得点を配点に換算します。）
- (2) 受験に関する照会は、以下のお問い合わせフォームをご利用ください。

（お問い合わせフォーム）<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept>

(参考資料)

鳥取大学入学試験状況（前期・後期）

学部	学科・専攻等		日程	令和5年度				令和4年度			
				募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
地域学部	地域学科	地域創造コース	前期	34	50	49	38	34	152	142	41
			後期	10	75	17	10	10	209	83	10
		人間形成コース	前期	38	84	79	43	38	59	51	42
			後期	13	134	40	17	13	162	34	13
		国際地域文化コース	前期	30	60	48	38	30	83	71	36
			後期	13	71	15	14	13	394	143	20
	計		前期	102	194	176	119	102	294	264	119
			後期	36	280	72	41	36	765	260	43
医学部	医学科		前期	79	422	349	86	79	214	167	80
			後期	—	—	—	—	—	—	—	—
	生命科学科		前期	30	89	83	36	30	68	55	30
			後期	5	78	35	9	5	41	14	9
	保健学科	看護学専攻	前期	45	76	51	45	45	165	138	50
			後期	5	49	8	5	5	77	23	5
		検査技術科学専攻	前期	22	41	32	25	22	101	86	25
			後期	5	84	18	7	5	76	28	12
	計		前期	176	628	515	192	176	548	446	185
			後期	15	211	61	21	15	194	65	26
工学部	機械物理系学科		前期	74	134	127	95	74	155	147	80
			後期	37	292	97	57	37	207	76	52
	電気情報系学科		前期	82	127	113	90	82	281	273	94
			後期	31	232	76	44	31	289	113	43
	化学バイオ系学科		前期	57	81	76	70	54	150	145	72
			後期	37	206	52	49	41	272	103	56
	社会システム土木系学科		前期	81	137	126	107	81	216	202	96
			後期	18	220	57	28	18	292	94	29
計		前期	294	479	442	362	291	802	767	342	
		後期	123	950	282	178	127	1060	386	180	
農学部	生命環境農学科		前期	110	170	140	123	110	200	171	123
			後期	20	146	45	25	20	219	59	23
	共同獣医学科		前期	30	198	183	37	30	110	96	33
			後期	—	—	—	—	—	—	—	—
	計		前期	140	368	323	160	140	310	267	156
			後期	20	146	45	25	20	219	59	23
	総計		前期	712	1669	1456	833	709	1954	1744	802
			後期	194	1587	460	265	198	2238	770	272

※ 合格者には、追加合格者を含まない。

令和5年度入学者選抜における一般選抜の合格者最高点・最低点・平均点については、鳥取大学入学試験情報ホームページ【入試結果・成績開示】（URL：<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/result>）から「令和5年度入学試験状況」をご参照ください。

第Ⅰ期 前期日程

Ⅰ 試験場・試験日時

① 地域学部，工学部，農学部

試験場	鳥取キャンパス（鳥取市湖山町南4丁目101番地） 各学部棟，共通教育棟
試験日時	令和6年2月25日（日） ※各学科の試験時間は下表のとおり

【2月25日（土）】

			9:00 9:30 10:00 10:30 11:00 11:30 12:00 12:30 13:00 13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:00 16:30																
地域学部	地域学科	地域創造コース		小論文 (9:30～11:30)															
		人間形成コース		*英語 (9:30～11:00)		*数Ⅰ・数Ⅱ 数A・数B (12:00～14:00)													
		国際地域文化コース		英語 (9:30～11:00)															
工学部	機械物理系学科			*英語 (9:30～11:00)		数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数A・数B (12:00～14:00)		*物理基礎・物理 (14:50～16:20)											
	電気情報系学科			*英語 (9:30～11:00)		数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数A・数B (12:00～14:00)		*物理基礎・物理 (14:50～16:20)											
	化学バイオ系学科			*英語 (9:30～11:00)		数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数A・数B (12:00～14:00)		*物理基礎・物理 *化学基礎・化学 *生物基礎・生物 (14:50～16:20)											
	社会システム 土木系学科			*英語 (9:30～11:00)		数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数A・数B (12:00～14:00)		*物理基礎・物理 (14:50～16:20)											
農学部	生命環境農学科			*英語 (9:30～11:00)		*数Ⅰ・数Ⅱ 数A・数B (12:00～14:00)		*物理基礎・物理 *化学基礎・化学 *生物基礎・生物 (14:50～16:20)											
	共同獣医学科			英語 (9:30～11:00)										*物理基礎・物理 *化学基礎・化学 *生物基礎・生物 (14:50～16:20)					

(注) 1. 試験開始15分前までに入室してください。

2. *印は選択科目を示します。(詳細については、P.49～53を参照してください。)

② 医学部

試験場	米子キャンパス（米子市西町 86 番地） 医学部記念講堂，アレスコ棟
試験日時	令和 6 年 2 月 25 日（日），26 日（月） ※各学科の試験時間は下表のとおり

【 2 月 25 日（日）】

		9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00
医 学 部	医 学 科			英 語 (9:30～11:00)				数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数Ⅳ・数Ⅴ (12:00～14:00)								*物理基礎・物理 *化学基礎・化学 *生物基礎・生物 (14:50～17:50)				
	生 命 学 科			英 語 (9:30～11:00)				数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数Ⅳ・数Ⅴ (12:00～14:00)								*物理基礎・物理 *化学基礎・化学 *生物基礎・生物 (14:50～17:50)				
	保 健 学 科			英 語 (9:30～11:00)																
	看護学専攻 検査技術科学専攻			*英 語 (9:30～11:00)				*数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数Ⅳ・数Ⅴ												

（注） 1. 試験開始 15 分前までに入室してください。

2. *印は選択科目を示します。（詳細については、P.50～51 を参照してください。）

【 2 月 26 日（月）】

		9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30
医 学 部	医 学 科	集 合															
				面 接 (9:30～)													

（注）試験開始 30 分前までに指示する場所に集合してください。

（2 月 26 日（月）は医学科のみ）

2 受験上の注意事項【各学部共通】

- 試験場は、試験開始 45 分前に開場します。
- 試験開始前に「受験上の注意」を行いますので、試験開始 15 分前までに入室してください。ただし、面接を受験する者は、試験開始 30 分前までに指示する場所に集合してください。
- 試験開始時刻に遅れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。試験開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。
- 試験当日は、本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票を必ず持参し、試験中は両方の受験票を机の上に置いてください。なお、受験票を忘れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。
- 試験開始から終了までの間は退室を認めません。試験中の発病又は用便等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- 机の上には、受験票のほか、黒鉛筆（シャープペンシル可）、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）及び指定された物品以外の携行品を置くことはできません。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

- (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類は、試験時間中に使用してはいけません。試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等にしまっておいてください。試験時間中に身に付けていたり、手に持っているとは不正行為となることがあります。
- (8) 試験場の下見では、建物内への立ち入りを禁止します。
なお、各試験室の位置等については、試験前日の 15 時から、各試験場入口に掲示します。
- (9) 本学は、構内全面禁煙です。
- (10) 定められた試験科目等のうち一つでも受験しなかった者は、合格者判定の対象となりません。
- (11) その他学部から別途指示がある場合は、その指示に従ってください。

3 不正行為の取扱い

- (1) 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験成績は無効となります。合格後に判明した場合であっても、合格を取り消す場合があります。悪質な不正行為等については、警察に被害届を提出する場合があります。

- ① インターネット出願サイトや出願書類、解答用紙へ故意に虚偽の登録・記入（本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入することなどを含む）をすること。
- ② カンニング（試験の教科・科目に関するメモやコピーなどを机上に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル機器、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑧ 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- (2) 上記（1）以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為となった場合の取扱いは、上記（1）と同様です。

- ① 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル機器、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っていたりすること。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 「鳥取大学受験票」の表面又は裏面に不要な印字・記載等をする事。
- ④ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような申し出をすること。
- ⑤ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 試験場において、監督者等の指示に従わないこと。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

4 各学部別試験方法

【地域学部（前期日程）】

(1) 志望方法

志望は、一つのコースに限ります。

(2) 試験方法

大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の成績及び調査書等の結果を総合して判定します。
選抜方法と求める能力の関連については、P.2～3を参照してください。

① 個別学力検査等

学 科・コース		教 科 ・ 科 目 等		摘 要
地域学科	地域創造コース	小 論 文		数学及び外国語の2教科から1教科を選択
	人間形成コース	数 学	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B	
		外国語	英語	
	国際地域文化コース	外国語	英語	

- (注) 1. 数学Bでは「数列」、「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。
 2. 英語は「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」の5科目を併せて出題します。
 3. 地域学科人間形成コースの数学及び外国語は、インターネット出願登録時の選択にかかわらず、全員が受験できます。
 なお、両教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を用います。

●小論文の内容

学 科・コース	試験科目等	内 容
地域学科 地域創造コース	小論文	地域の諸問題についての文章や各種データなどを素材に出題します。文章の読解力やデータを分析する力のほか、論理的な思考力と表現力、着想の独創性、地域社会の諸問題に対する関心の高さなどを総合的に評価します。

② 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学科・コース		試験の 区 分	教 科 等							総 計	備 考	
			国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	小論文	志望理由書 調査書			計
地域学科	地域創造コース	大学入学共通テスト	200	200	*100	*100	200			700	1,000	
		個別学力検査等						300		300		
	人間形成コース	大学入学共通テスト	200	200	200	100	200			900	1,110	
		個別学力検査等			*200		*200			200		
		書 類 審 査							10	10		
	国際地域文化 コース	大学入学共通テスト	400	400	100	100	200			1,200	1,610	
		個別学力検査等					400			400		
		書 類 審 査							10	10		

- (注) 1. 配点欄の*印は選択科目を示します。
 2. 大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)をリーディング(160点満点)とリスニング(40点満点)に換算し、換算後の合計得点を「英語」の得点とします。
 (リスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。)

【医 学 部（前期日程）】

(1) 志 望 方 法

志望は、一つの学科・専攻に限ります。

医学科では、「一般枠（専願）」、「一般枠と鳥取県枠（併願）」、「一般枠と兵庫県枠（併願）」、「一般枠と島根県枠（併願）」、「鳥取県枠（専願）」、「兵庫県枠（専願）」及び「島根県枠（専願）」のいずれかの区分で出願できます。

保健学科看護学専攻では、「一般枠（専願）」、「鳥取県看護職員養成枠（専願）」及び「一般枠と鳥取県看護職員養成枠（併願）」のいずれかの区分で出願できます。

医学科「地域枠（鳥取県枠、兵庫県枠、島根県枠）」及び保健学科看護学専攻「鳥取県看護職員養成枠」の合格者は入学手続完了後、必ず県の奨学金の受給手続をしていただくことになります。奨学金制度については、必ず当該県のホームページ等で確認してください。

出願後に願区分を変更することはできませんので、各県の令和6年度の奨学金制度の趣旨及び確約書（医学科鳥取県枠・島根県枠）、県養成医師同意書（医学科兵庫県枠）の内容を十分に理解のうえ出願してください。

(2) 試 験 方 法

大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の成績及び調査書等の結果を総合して判定します。

選抜方法と求める能力の関連については、P.4～6を参照してください。

なお、医学科においては、大学入学共通テストの教科・科目の合計得点が900点満点中600点以上の者を第1段階選抜の合格者とし、その合格者に対して個別学力検査等を実施します。

医学科の面接試験においては、医療人としての適性を評価し、不適格と判定した場合は、不合格とすることがあります。

医学科の「一般枠」と「地域枠（鳥取県枠、兵庫県枠、島根県枠）」を併願する者の合否判定は、「地域枠（鳥取県枠、兵庫県枠、島根県枠）」を優先して行います。「地域枠（鳥取県枠、兵庫県枠、島根県枠）」で合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。

保健学科看護学専攻の「一般枠」と「鳥取県看護職員養成枠」を併願する者の合否判定は、「鳥取県看護職員養成枠」を優先して行います。「鳥取県看護職員養成枠」で合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。

① 個別学力検査等

学 科 ・ 専 攻		教 科 ・ 科 目 等		摘 要
医 学 科		数 学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	
		理 科	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 } から2	
		外 国 語	英語	
		面 接	※	
生 命 科 学 科		数 学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	
		理 科	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 } から2	
		外 国 語	英語	
保 健 学 科	看 護 学 専 攻	外 国 語	英語	
	検 査 技 術 科 学 専 攻	数 学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	数学及び外国語の2教科から1教科を選択
		外 国 語	英語	

(注) 1. 数学Bでは「数列」、「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。

2. 英語は「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」の5科目を併せて出題します。

3. 医学科及び生命科学科の理科の受験科目については、インターネット出願登録時に「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」から2科目を選択してください。なお、試験当日に変更することはできません。

4. 保健学科検査技術科学専攻の数学及び外国語は、インターネット出願登録時に2教科または1教科を選択してください。なお、両教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を用います。また、試験当日に受験する教科を変更することが可能です。

※ 医学科の「地域枠」のうち「兵庫県枠」に出願した者は、本学の面接試験のほか、兵庫県の行う面接が令和6年2月27日（火）にあります。
面接会場等詳細については、第1段階選抜結果通知書送付時にご案内します。（第1段階選抜合格者のみ）

●面接の内容

学 科	試験科目等	内 容
医 学 科	面 接	個人面接によって、社会常識、問題意識、医学を志す動機などについて質問し、その対応などを通じて、医師となるのにふさわしい資質、思考の柔軟性、発言の論理性等を総合的に評価します。

② 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学科・専攻		試験の区分	教 科 等								総 計	備 考
			国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	面 接	自己評価シート 調査書	計		
医 学 科		大学入学共通テスト	200	100	200	200	200			900	1,600	
		個別学力検査等			200	200	200	100		700		
生 命 科 学 科		大学入学共通テスト	200	100	200	200	200			900	1,820	
		個別学力検査等			300	300	300			900		
		書類審査							20	20		
保 健 学 科	看護学専攻	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200			700	910	
		個別学力検査等					200			200		
		書類審査							10	10		
	検査技術科学専攻	大学入学共通テスト	100	100	200	200	200			800	1,010	
		個別学力検査等			*200		*200			200		
		書類審査							10	10		

（注）1. 配点欄の＊印は選択科目を示します。

2. 大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を「英語」の得点とします。
（リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。）

【エ 学 部（前期日程）】

(1) 志 望 方 法

志望は、一つの学科に限ります。

(2) 試 験 方 法

大学入学共通テストの成績、個別学力検査の成績及び調査書等の結果を総合して判定します。

選抜方法と求める能力の関連については、P.6～8を参照してください。

① 個別学力検査

学 科	教 科 ・ 科 目 等		摘 要
機 械 物 理 系 学 科 電 気 情 報 系 学 科 社会システム土木系学科	数 学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	◆理科（物理基礎・物理）及び外国語の2教科から1教科を選択
	理 科	物理基礎・物理	
	外国語	英語	
化 学 バイオ系学科	数 学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	△理科及び外国語の2教科から1教科を選択
	理 科	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 } から1	
	外国語	英語	

(注) 1. 数学Bでは「数列」、「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。

2. 英語は「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」の5科目を併せて出題します。

3. ◆印の理科（物理基礎・物理）及び外国語は、インターネット出願登録の選択にかかわらず、全員が受験できます。

なお、両教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を用います。

4. △印の理科及び外国語は、両教科の受験が可能です。両教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を用います。

ただし、理科の受験科目については、インターネット出願登録時に「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」、「理科を受験しない」のいずれかを選択してください。試験当日に変更することはできません。

なお、外国語は出願時に選択することなく、全員が受験できます。

② 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学 科	試験の区分	教 科 等							総 計	備 考
		国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	自己評価シート 調査書	計		
機 械 物 理 系 学 科	大学入学共通テスト	100	50	100	150	100		500	910	
	個別学力検査等			200	*200	*200		400		
	書 類 審 査						10	10		
電 気 情 報 系 学 科	大学入学共通テスト	100	50	100	100	100		450	810	
	個別学力検査等			200	*150	*150		350		
	書 類 審 査						10	10		
化 学 バイオ系学科	大学入学共通テスト	100	50	100	100	100		450	810	
	個別学力検査等			150	*200	*200		350		
	書 類 審 査						10	10		
社会システム土木系学科	大学入学共通テスト	100	50	100	100	100		450	760	
	個別学力検査等			200	*100	*100		300		
	書 類 審 査						10	10		

(注) 1. 配点欄の*印は選択科目を示します。

2. 大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を、上表の配点に換算します。

（リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の得点を上表の配点に換算します。）

【農 学 部（前期日程）】

(1) 志 望 方 法

志望は、一つの学科に限ります。

(2) 試 験 方 法

大学入学共通テストの成績、個別学力検査の成績及び調査書等の結果を総合して判定します。

選抜方法と求める能力の関連については、P.9～10を参照してください。

① 個別学力検査

学 科	教 科 ・ 科 目 等		摘 要
生 命 環 境 農 学 科	数 学	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B	数学，理科及び外国語の3教科から1教科を選択。複数教科を受験した場合は、最高得点の教科の成績を用います。
	理 科	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 } から1	
	外国語	英語	
共 同 獣 医 学 科	理 科	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 } から1	
	外国語	英語	

(注) 1. 数学Bでは「数列」，「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。

2. 英語は「コミュニケーション英語Ⅰ」，「コミュニケーション英語Ⅱ」，「コミュニケーション英語Ⅲ」，「英語表現Ⅰ」，「英語表現Ⅱ」の5科目を併せて出題します。

3. 生命環境農学科の数学，理科及び外国語は，最大3教科の受験が可能です。複数教科を受験した場合は，最高得点の教科の成績を用います。

ただし，理科を受験する場合は，インターネット出願登録時に「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」のいずれかを選択してください。理科を受験しない場合は，「理科を受験しない」を選択してください。試験当日に変更することはできません。

なお，数学及び外国語は出願時に選択することなく，全員が受験できます。

4. 共同獣医学科の理科は，インターネット出願登録時に「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」のいずれかを選択してください。試験当日に変更することはできません。

② 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学 科	試験の区分	教 科 等							総 計	備 考
		国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	自己評価シート 調査書	計		
生 命 環 境 農 学 科	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200		900	1,120	個別試験 *印の数学，理科，外国語は選択
	個別学力検査等			*200	*200	*200		200		
	書類審査						20	20		
共 同 獣 医 学 科	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200		900	1,320	個別試験 理科は3科目から1科目を選択
	個別学力検査等				200	200		400		
	書類審査						20	20		

(注) 1. 配点欄の*印は選択科目を示します。

2. 大学入学共通テストの「英語」の得点は，リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し，換算後の合計得点を「英語」の得点とします。

（リスニングを免除された者は，リーディング（100点満点）を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。）

5 前期日程合否判定方法

学 部	学 科 等	合 否 判 定 方 法
地 域 学 部	地域学科地域創造コース	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	地域学科人間形成コース	
	地域学科国際地域文化コース	
医 学 部	医学科	・大学入学共通テストの教科・科目の合計得点が900点満点中600点以上の者を第Ⅰ段階選抜の合格者とします。 ・「一般枠」「地域枠（鳥取県枠、兵庫県枠、島根県枠）」のそれぞれの区分で大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、面接の得点の高い者、さらに同点の場合は、個別試験の合計点の高い者、さらに同点の場合は、大学入学共通テストの数学及び理科の合計点の高い者を上位とし、さらに同点の場合は、調査書等により総合的に判断します。「一般枠」と「地域枠（鳥取県枠、兵庫県枠、島根県枠）」を併願した場合の合否判定方法は、「地域枠（鳥取県枠、兵庫県枠、島根県枠）」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。 ・面接試験において医療人としての適性を評価し、不適格と判定した場合は、不合格とすることがあります。
	生命科学科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	保健学科看護学専攻	・「一般枠」「鳥取県看護職員養成枠」の2つの区分に関わらず大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は同順位とします。 ・「一般枠」と「鳥取県看護職員養成枠」を併願した場合の合否判定方法は、「鳥取県看護職員養成枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」としての選抜の対象となります。
	保健学科検査技術科学専攻	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
工 学 部	機械物理系学科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	電気情報系学科	
	化学バイオ系学科	
	社会システム土木系学科	
農 学 部	生命環境農学科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	共同獣医学科	

6 前期日程合格発表

合格者に「合格通知書」を郵送するとともに、下記の日時に、全学部合格者の受験番号を発表します。なお、電話等による可否の問い合わせには応じません。

合格通知書は、出願時に登録した住所へ送付するため、住所変更等をした場合は、直ちに鳥取大学ホームページ問い合わせフォーム（<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept>）から、変更内容を連絡してください。

学 部	合 格 発 表 日 時
地 域 学 部	(1) 掲示による発表 ・日時：令和6年3月6日（水）11時 ・掲示場所：鳥取大学鳥取キャンパス内（72ページ「鳥取地区配置図」の「合格発表予定場所」を参照） ※全学部の合格者の受験番号を掲示します。 ※米子キャンパスにおいては、掲示による合格発表は行いません。 (2) ホームページによる発表 ・掲載期間：令和6年3月6日（水）13時から3月15日（金）まで ※全学部の合格者の受験番号を掲載します。 入学試験情報ホームページ https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/ スマホ・携帯電話サイト https://daigakujc.jp/toridai/ 
医 学 部	
工 学 部	
農 学 部	

(スマホ・携帯電話サイト)

※ 試験当日に鳥取大学周辺で、業者が勧誘する「可否至急電話連絡等」については、鳥取大学は一切関知していないので注意してください。

第 1 2 後期日程

Ⅰ 試験場・試験日時

① 地域学部，工学部，農学部

試験場	鳥取キャンパス（鳥取市湖山町南 4 丁目 101 番地） 各学部棟，共通教育棟
試験日時	令和 6 年 3 月 12 日（火） ※各学科の試験時間は下表のとおり

【 3 月 12 日（火） 】

			9:00 9:30 10:00 10:30 11:00 11:30 12:00 12:30 13:00 13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:00 16:30																	
地 域 学 部	地 域 学 科	地域創造コース		小 論 文 (9:30～11:30)																
		人間形成コース		総合問題 (9:30～11:00)																
		国際地域文化コース		小 論 文 (9:30～11:30)																
工 学 部	機 械 物 理 系 学 科			数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ 数A・数B (9:30～11:30)																
	電 気 情 報 系 学 科																			
	化学バイオ系学科																			
	社 会 シ ス テ ム 土 木 系 学 科																			
農 学 部	生 命 環 境 農 学 科		集 合		面 接 (9:30～)															

（注）試験開始 15 分前までに入室してください。ただし，農学部の面接を受験する者は学部の指定する時間までに指示する場所に集合してください。

農学部共同獣医学科は，後期日程での募集をしません。

② 医学部

試験場	米子キャンパス（米子市西町 86 番地） 医学部記念講堂，アレスコ棟
試験日時	令和 6 年 3 月 12 日（火） ※各学科の試験時間は下表のとおり

【 3 月 12 日（火）】

		9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30
医学部	生命科学科	集合		面接 (9:30～)													
	保健学科			小論文 (9:30～11:00)					集合			面接 (13:00～)					

（注） 試験開始 15 分前までに入室してください。ただし，医学部の面接を受験する者は試験開始 30 分前までに指示する場所に集合してください。

医学科は，後期日程での募集をしません。

2 受験上の注意事項【各学部共通】

- （1） 試験場は，試験開始 45 分前に開場します。
- （2） 試験開始前に「受験上の注意」を行いますので，試験開始 15 分前までに入室してください。ただし，医学部の面接を受験する者は試験開始 30 分前までに，農学部面接を受験する者は学部の指定する時間までに，指示する場所に集合してください。
- （3） 試験開始時刻に遅れた者は，係員に申し出て指示を受けてください。試験開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。
- （4） 試験当日は，本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票を必ず持参し，試験中は両方の受験票を机の上に置いてください。
なお，受験票を忘れた者は，係員に申し出て指示を受けてください。
- （5） 試験開始から終了までの間は退室を認めません。試験中の発病又は用便等やむを得ない場合には，手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- （6） 机の上には，受験票のほか，黒鉛筆（シャープペンシル可），鉛筆キャップ，消しゴム，鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可），時計（辞書，電卓，端末等の機能があるものや，それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可），眼鏡，ハンカチ，目薬，ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）及び指定された物品以外の携行品を置くことはできません。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には，解答を一時中断させて，試験終了まで預かる場合があります。
- （7） 携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末，電子辞書，IC レコーダー等の電子機器類は，試験時間中に使用してはいけません。試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し，電源を切ってかばん等にしまっておいてください。試験時間中に身に付けていたり，手に持っているとは不正行為となる場合があります。
- （8） 試験場の下見では，建物内への立ち入りを禁止します。
なお，各試験室の位置等については，試験前日の 15 時から，各試験場入口に掲示します。
- （9） 本学は，構内全面禁煙です。

- (10) 定められた試験科目等のうち一つでも受験しなかった者は、合格者判定の対象となりません。
- (11) その他学部から別途指示がある場合は、その指示に従ってください。

3 不正行為の取扱い

- (1) 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験成績は無効となります。合格後に判明した場合であっても、合格を取り消す場合があります。悪質な不正行為等については、警察に被害届を提出する場合があります。

- ① インターネット出願サイトや出願書類、解答用紙へ故意に虚偽の登録・記入（本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入することなどを含む）をすること。
- ② カンニング（試験の教科・科目に関するメモやコピーなどを机上に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル機器、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑧ 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- (2) 上記（1）以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為となった場合の取扱いは、上記（1）と同様です。

- ① 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル機器、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っていたりすること。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 「鳥取大学受験票」の表面又は裏面に不要な印字・記載等をする事。
- ④ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような申し出をすること。
- ⑤ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 試験場において、監督者等の指示に従わないこと。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

4 各学部別試験方法

【地域学部（後期日程）】

(1) 志望方法

志望は、一つのコースに限ります。

(2) 試験方法

大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の成績及び調査書の結果を総合して判定します。

選抜方法と求める能力の関連については、P.2～3を参照してください。

① 個別学力検査等

学 科・コース		試験科目等
地域学科	地域創造コース	小 論 文
	人間形成コース	総 合 問 題
	国際地域文化コース	小 論 文

●小論文・総合問題の内容

学 科・コース		試験科目等	内 容
地域学科	地域創造コース	小 論 文	地域の諸問題についての文章や各種データなどを素材に出題します。文章の読解力やデータを分析する力のほか、論理的な思考力と表現力、着想の独創性、地域社会の諸問題に対する関心の高さなどを総合的に評価します。
	人間形成コース	総合問題	高等学校までの学習一般を前提とし、自然科学及び人文社会科学に関する設問を与えて、理解力、思考力、表現力、論理性など地域教育について学ぶために必要な素養を総合的に評価します。
	国際地域文化コース	小 論 文	日本語の文章を素材として出題します。文章の読解力や表現力、論理的な思考力、文化的なものを理解しようとする姿勢・意欲・能力などを総合的に評価します。

② 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学科・コース		試験の区分	教 科 等								総 計	備 考
			国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	総合問題	小論文	計		
地 域 学 科	地域創造コース	大学入学共通テスト	200	*200	*200		200			600	1,100	
		個別学力検査等							500	500		
	人間形成コース	大学入学共通テスト	100	100	100	50	100			450	750	
		個別学力検査等						300		300		
	国際地域文化コース	大学入学共通テスト	200	*100	*100	*100	200			500	800	
		個別学力検査等							300	300		

(注) 1. 配点欄の*印は選択科目を示します。

2. 大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を、上表の配点に換算します。

（リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の得点を上表の配点に換算します。）

【医 学 部（後期日程）】

（1）志 望 方 法

志望は、一つの学科・専攻に限ります。

（2）試 験 方 法

大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の成績及び調査書等の結果を総合して判定します。
選抜方法と求める能力の関連については、P.4～6 を参照してください。

① 個別学力検査等

学科・専攻	試験科目等
生 命 科 学 科	面 接
保 健 学 科 看 護 学 専 攻 検 査 技 術 科 学 専 攻	小 論 文
	面 接

●小論文・面接の内容

学科・専攻	試験科目等	内 容
生 命 科 学 科	面 接	個人又は集団面接によって、生命科学科を志す理由や将来展望など生命科学研究者としての資質、感性、倫理観及びコミュニケーション能力などを評価します。
保 健 学 科 看 護 学 専 攻 検 査 技 術 科 学 専 攻	小 論 文	一つの課題について、論理的思考、創造性、表現力などを基準に総合的に評価します。
	面 接	個人又は集団面接によって、社会常識、問題意識、志向などについて質問し、その対応などを通じて、総合的に評価します。

② 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学科・専攻		試験の 区 分	教 科 等							総 計	備 考	
			国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	小論文	面 接			計
生 命 科 学 科		大学入学共通テスト	200	100	200	200	200			900	1,100	
		個別学力検査等							200	200		
保健 学科	看護学専攻	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200			700	900	
		個別学力検査等						100	100	200		
	検査技術 科学専攻	大学入学共通テスト	100	100	200	200	200			800	1,000	
		個別学力検査等							100	100		

（注）大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を、「英語」の得点とします。
（リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。）

【エ 学 部（後期日程）】

(1) 志 望 方 法

志望は、一つの学科に限ります。

(2) 試 験 方 法

大学入学共通テストの成績、個別学力検査の成績及び調査書等を総合して判定します。
選抜方法と求める能力の関連については、P.6～8を参照してください。

① 個別学力検査

学 科	教 科 ・ 科 目
全 学 科	数 学 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B

（注）数学Bでは「数列」、「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。

② 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学 科	試験の 区 分	教 科 等							総 計	備 考
		国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	自己評価シート 調査書	計		
機 械 物 理 系 学 科	大学入学共通テスト	100	50	100	200	200		650	860	
	個別学力検査等			200				200		
	書 類 審 査						10	10		
電 気 情 報 系 学 科	大学入学共通テスト	100	50	100	200	200		650	860	
	個別学力検査等			200				200		
	書 類 審 査						10	10		
化 学 バイ オ 系 学 科	大学入学共通テスト	100	50	100	200	200		650	860	
	個別学力検査等			200				200		
	書 類 審 査						10	10		
社会システム土木系学科	大学入学共通テスト	100	50	100	200	200		650	860	
	個別学力検査等			200				200		
	書 類 審 査						10	10		

（注）大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を「英語」の得点とします。
（リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の得点を200点満点に換算します。）

【農 学 部（後期日程）】

（Ⅰ）試 験 方 法

大学入学共通テストの成績，個別学力検査等の成績及び調査書等の結果を総合して判定します。
選抜方法と求める能力の関連については，P.9～10 を参照してください。

① 個別学力検査等

学 科	試験科目等
生 命 環 境 農 学 科	面 接

●面接の内容

学科・専攻	試験科目等	内 容
生 命 環 境 農 学 科	面 接	個人面接によって，志望動機，問題意識，倫理観及びコミュニケーション能力などを総合的に評価します。

② 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学 科	試験の 区 分	教 科 等							総 計	備 考
		国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	面接	計		
生 命 環 境 農 学 科	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200		900	1,200	
	個別学力検査等						300	300		

（注）大学入学共通テストの「英語」の得点は，リーディング(100 点満点)とリスニング(100 点満点)をリーディング(160 点満点)とリスニング(40 点満点)に換算し，換算後の合計得点を「英語」の得点とします。
（リスニングを免除された者は，リーディング(100 点満点)を 200 点満点に換算したものを「英語」の得点とします。）

5 後期日程可否判定方法

学 部	学 科 等	合 否 判 定 方 法
地 域 学 部	地域学科地域創造コース	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	地域学科人間形成コース	
	地域学科国際地域文化コース	
医 学 部	生命科学科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	保健学科看護学専攻	
	保健学科検査技術科学専攻	
工 学 部	機械物理系学科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	電気情報系学科	
	化学バイオ系学科	
	社会システム土木系学科	
農 学 部	生命環境農学科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。

6 後期日程合格発表

合格者に「合格通知書」を郵送するとともに、下記の日時に、全学部の合格者の受験番号を発表します。なお、電話等による可否の問い合わせには応じません。

合格通知書は、出願時に登録した住所へ送付するため、住所変更等をした場合は、直ちに鳥取大学ホームページ問い合わせフォーム (<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept>) から、変更内容を連絡してください。

学 部	合 格 発 表 日 時
地 域 学 部	(1) 掲示による発表 ・日時：令和6年3月21日(木)11時 ・掲示場所：鳥取大学鳥取キャンパス内(72ページ「鳥取地区配置図」の「合格発表予定場所」を参照)
医 学 部	
工 学 部	
農 学 部	(2) ホームページによる発表 ・掲載期間：令和6年3月21日(木)13時から3月27日(水)まで ※全学部の合格者の受験番号を掲載します。 入学試験情報ホームページ https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/ スマホ・携帯電話サイト https://daigakuic.jp/toridai/



(スマホ・携帯電話サイト)

※ 試験当日に鳥取大学周辺で、業者が勧誘する「可否至急電話連絡等」については、鳥取大学は一切関知していないので注意してください。

第 1 3 欠員補充の方法

合格者の入学手続完了後、入学定員に満たない場合は、「追加合格」又は「欠員補充第 2 次募集」により欠員補充を行います。なお、欠員補充第 2 次募集を実施する場合は、決定次第、本学ホームページでお知らせします。

1 追加合格

追加合格を実施する場合は、令和 6 年 3 月 28 日（木）以降、出願時にインターネット出願サイトに登録された本人連絡先（電話番号）に連絡し、入学の意思を確認します。追加合格候補者が不在等のため、本人との連絡・確認ができなかった場合は、入学の意思がないものとして取り扱うことがあります。

追加合格者は、本学の指示する日までに入学手続を完了してください。この日までに入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。（詳細については、合格通知の際に連絡します。）

【留意事項】

本学から追加合格対象者として通知を受けても、すでに他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に入学手続をしている者は、これを取り消して本学に入学することはできませんので注意してください。

2 欠員補充第 2 次募集

欠員補充第 2 次募集を実施する場合は、令和 6 年 3 月 28 日（木）以降に出願を受け付けます。

欠員補充第 2 次募集に出願できる者は、令和 6 年 3 月 24 日（日）の時点でいずれの国公立大学にも合格していない者、及び令和 6 年 3 月 24 日（日）の時点で国公立大学に合格していたが、当該第 2 次募集出願時にいずれの国公立大学にも入学手続を行っていない者とします。

なお、この欠員補充第 2 次募集に出願できるのは、1 つの大学・学部・専攻等に限りです。また、欠員補充第 2 次募集に合格した場合であっても、すでに他の国公立大学・学部に入学者選抜をしている者は、これを取り消して本学に入学することはできませんので注意してください。

第14 入学手続

合格者は、以下のとおり入学手続書類を提出してください。

郵送の場合： 入学手続期限までに必着となるよう「簡易書留・速達」として郵送してください。

持参の場合： 入学手続期限までに、以下の提出先に提出してください。（受付時間：平日9時～17時）

○入学手続書類提出先

（地域学部・工学部・農学部）

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学学生部入試課（共通教育棟2階）

TEL 0857-31-5061

（医学部）

〒683-8503 米子市西町86番地 鳥取大学米子地区事務部学務課（総合教育棟1階）

TEL 0859-38-7096

また、本学へ入学手続を行ったときは、それ以後これを取り消して他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に入学手続をすることはできません。

さらに、前期日程合格者で入学手続を完了した者は、本学及び他の国公立大学・学部の後期日程の合格者とはなりませんので注意してください。

※公立大学協会ホームページ（<https://www.kodaikyo.org/>）参照

1 入学手続期限

試験日程	入学手続期限
前期日程	令和6年3月15日（金）
後期日程	令和6年3月27日（水）

2 入学手続時に提出するもの

- ① 令和6年度大学入学共通テスト受験票（入学手続完了後、返却します。）
- ② 令和6年度鳥取大学受験票（入学手続完了後、返却します。）
前期日程・後期日程それぞれ該当のもの
- ③ 入学料振込済証明書
入学料免除・徴収猶予申請者を除く。
- ④ 学生証用写真台紙（本学所定の様式（写真貼付※））
※縦4cm×横3cm。正面・無帽・肩口まで・無背景で、提出前3か月以内に撮影したもの。
写真の裏面に学科、氏名、生年月日を記入してください。
- ⑤ 卒業証明書又は修了証明書 1通
卒業見込み又は修了見込みで受験した者は、卒業式後に鳥取大学学生部入試課に提出してください。「卒業」で受験した者は、提出の必要はありません。
- ⑥ 上記以外の本学所定のもの

※入学手続の詳細については、合格通知の際にお知らせします。

3 入 学 料 等

① 入 学 料 282,000円(予定額)

- ・合格者には所定の振込用紙を送付しますので、入学手続期限までにお振り込みください。
 - ・振込方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。
 - ・入学手続は入学料を納入し、かつ手続期限までに2の入学手続書類を提出しなければ完了となりません。
- なお、納入された入学料は、いかなる理由があっても返還できません。

② 授 業 料 年額 535,800円〔前期分 267,900円 後期分 267,900円〕(予定額)

- ・納入期限は、前期は5月末日、後期は11月末日です。
- ・本学では授業料の納入を、口座振替方式としています。
- ・口座振替手続等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(注) 上記の入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入学料、授業料を納入していただくことになりますのであらかじめご了承ください。

4 留 意 事 項

- ① 入学手続期限までに入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。
- ② 他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の入学手続を完了した者は、これを取り消して本学に入学することはできません。
- また、同様に、本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入入学手続をすることはできません。
- ③ 入学手続を完了した者で、特別の理由により入学を辞退する者は、令和6年3月27日(水)までに、該当学部の教務係（医学部は学務課教育企画係）に連絡し、その許可申請をしてください。
- ④ 医学部医学科「地域枠」及び医学部保健学科看護学専攻「鳥取県看護職員養成枠」の合格者は、入学手続完了後、必ず奨学金の受給手続をしていただくことになります。
- ⑤ 入学料・授業料減免申請をして、入学手続きを完了した者が入学辞退をする場合は、入学料全額を納付していただく必要があります。

(参考資料)

入学に必要な学部別納入経費（予定）

入学にあたっては入学科・授業料のほか、以下の経費が必要となりますのでご確認ください。
なお、納入方法等については別途お知らせします。

学 部	事 項	金 額
地 域 学 部 合 計 53,300 円	学生教育研究災害傷害保険料	4 年 分 3,300 円
	助成会費	4 年 分 16,000 円
	同窓会入会金	5,000 円
	同窓会費	終 身 会 費 15,000 円
	学生活動支援会費	4 年 分 4,000 円
	体育会入会金	10,000 円
医 学 部 合 計 医 学 科 136,250 円 生命科学科 107,095 円 保健学科 103,095 円	T O E I C 受験料	医 学 科 2 回分 8,450 円 生命科学科 1 回分 4,225 円 保 健 学 科 1 回分 4,225 円
	学生教育研究災害傷害保険料	医 学 科 6 年分 4,800 円 生命科学科 4 年分 3,370 円 保 健 学 科 4 年分 3,370 円
	後援会費	医 学 科 6 年分 60,000 円 生命科学科 4 年分 39,000 円 保 健 学 科 4 年分 35,000 円
	同窓会入会金	20,000 円
	同窓会費	10 年 分 30,000 円
	学生自治会入会金	1,000 円
	学生自治会費 ※	医 学 科 6 年分 12,000 円 生命科学科 3 年分 6,000 円 保 健 学 科 3 年分 6,000 円
	学生活動支援会費	生命科学科 1 年分 1,000 円 保 健 学 科 1 年分 1,000 円
	体育会入会金	生命科学科 2,500 円 保 健 学 科 2,500 円
工 学 部 合 計 機械物理系学科 53,300 円 電気情報系学科 43,300 円 上記以外の学科 38,300 円	学生教育研究災害傷害保険料	4 年 分 3,300 円
	後援会費	4 年 分 16,000 円
	工学部同窓会入会金	5,000 円
	機械物理系学科同窓会入会金及び終身会費	機械物理系学科のみ 15,000 円
	電気情報系学科同窓会入会金	電気情報系学科のみ 5,000 円
	学生活動支援会費	4 年 分 4,000 円
	体育会入会金	10,000 円
農 学 部 合 計 生命環境農学科 84,660 円 共同獣医学科 94,840 円	学生教育研究災害傷害保険料	生命環境農学科 4 年分 3,300 円 共 同 獣 医 学 科 6 年分 4,800 円
	学研災付帯賠償責任保険料	生命環境農学科 4 年分 1,360 円 共 同 獣 医 学 科 6 年分 2,040 円
	後援会費	生命環境農学科 4 年分 16,000 円 共 同 獣 医 学 科 6 年分 22,000 円
	同窓会入会金	5,000 円
	同窓会費	終 身 会 費 45,000 円
	学生活動支援会費	生命環境農学科 4 年分 4,000 円 共 同 獣 医 学 科 6 年分 6,000 円
	体育会入会金	10,000 円

※ 医学科は新入生オリエンテーション時、生命科学科及び保健学科は2年次進級時に納入していただきます。

第15 学生生活案内

1 学 寮

(1) 所 在 地

〒680-0947 鳥取市湖山町西1丁目232番地（大学から学寮まで約1.5km、徒歩で約20分）

(2) 対 象 学 部

地域学部・医学部（医学科を除く）・工学部・農学部

（医学部医学科については、下記「※米子地区の学寮について」を参照してください。）

(3) 建 物 等

名 称	定 員	募 集 人 員	経 費	備 考
男子寮	122名	70名程度 （在寮期間2年以内）	寄宿料 月額 17,000 円 入寮費※70,000 円 光熱水料等 各自自己負担	居室は、洋室1室1人部屋 （男子寮は約13.5㎡、女子寮は約13㎡） 各居室にミニキッチン・ユニットバス・ エアコンを設備 女子寮は平成23年3月、男子寮は平成24年 3月改修
女子寮	47名	30名程度 （在寮期間2年以内）		

※ 公共料金等の変動により、変更となる場合があります。

(4) 入寮手続について

入寮を希望する者の願い出に基づき、選考のうえ、入寮が許可されます。

提出書類等、入寮手続の詳細については、下記ホームページをご覧ください。

入寮願書もこちらからダウンロードできます。

鳥取大学ホームページ>教育・学生生活>福利厚生>学寮

【URL】<https://www.tottori-u.ac.jp/campuslife/welfare/dormitory/>

・入寮願書提出期限 前期日程：令和6年 3月11日（月）必着

後期日程：令和6年 3月22日（金）必着

※前期日程受験者は、合格発表日から提出期限までの期間が短いので、上記ホームページを確認し、事前に提出書類を準備のうえ、合格発表後速やかに書類を提出してください。

なお、後期日程受験者は、合格発表前の提出となりますのでご注意ください。

・学寮に関する問い合わせ先

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学学生部学生生活課学生支援係

(TEL 0857-31-5058)

※米子地区の学寮について

医学部医学科の入寮希望者は、米子地区事務部学務課学生係（TEL 0859-38-7100）へお問い合わせください。

名 称	定 員	募 集 人 員	経 費	備 考
男子寮	53名	5名程度	寄宿料 月額 17,000 円 入寮費 20,000 円 光熱水料等 各自自己負担	居室は、洋室（14㎡）1室1人部屋 各居室にミニキッチン・ユニットバス・ エアコンを設備 平成22年2月改修
女子寮	12名	若 干 名		

2 民間アパート等

鳥取地区の民間アパート等については、鳥取大学生生活協同組合（TEL 0857-28-1100）等へ、米子地区の民間アパート等（医学部医学科）については、鳥取大学生生活協同組合医学部ショップ（TEL 0859-31-6030）等へお問い合わせください。

3 入学科・授業料の減免

国の修学支援新制度により住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生について、日本学生支援機構による給付奨学金と併せて入学科・授業料の減免を行います。

詳細については、下記ホームページをご覧ください。

- ・文部科学省ホームページ「高等教育の修学支援新制度」

【URL】 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

- ・日本学生支援機構ホームページ「給付奨学金（返済不要）」

【URL】 <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

4 奨学金制度

人物・学業ともに優秀で、経済的理由により修学が困難と認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金が貸与・給付される制度があります。

① 日本学生支援機構奨学金

奨学金の種類	貸与・給付月額（令和5年度）		貸与期間	備考
第一種奨学金	20,000円、30,000円、 45,000円（自宅通学）、 40,000円、51,000円（自宅外通学）		最短修業年限まで	無利息
第二種奨学金	20,000円～120,000円（1万円単位） から選択可		最短修業年限まで	利息付 （利率は年3.0%が上限）
給付奨学金	自宅通学	29,200円（第1区分） 19,500円（第2区分） 9,800円（第3区分）	最短修業年限まで	返還不要 ※給付額の区分は世帯の所得金額に基づき決定されます。
	自宅外通学	66,700円（第1区分） 44,500円（第2区分） 22,300円（第3区分）		

※詳細は以下の日本学生支援機構ホームページ「奨学金」をご覧ください。

【URL】 <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>

② その他の奨学金

日本学生支援機構奨学金のほか、都道府県や市町村の奨学金、民間の各種育英団体による奨学金があり、大学の推薦によるものとそれぞれの公募により直接申し込みするものがあります。

詳細については、学生部学生生活課奨学係（TEL 0857-31-5059・6776）へお問い合わせください。

5 国の教育ローン（日本政策金融公庫）、提携教育ローン

① 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

受験費用や入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

学生1人につき350万円以内を固定金利で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

詳細については、日本政策金融公庫教育ローンコールセンター（0570-008656（ナビダイヤル））へお問い合わせください。

② 提携教育ローン（オリエントコーポレーション）

入学科・授業料を対象にした（株）オリエントコーポレーション（オリコ）との提携教育ローンです。オリコが保護者に代わって大学に一括納入し、毎月の返済については複数の返済プランの中から選ぶことができます。

詳細については、オリコ学費サポートデスク（0120-517-325）へお問い合わせください。

6 学生教育研究災害傷害保険

この保険制度は、正課、学校行事、課外活動、通学中並びに学校施設内での傷害事故（ケガなど）が起きた場合の補償制度で、本学では、全員加入としています。

※農学部学生は、学研災付帯賠償責任保険も全員加入です。

詳細については、保健管理センター（TEL 0857-31-5065）へお問い合わせください。

7 医学部学生 of 教育課程

医学部医学科の新入生は、米子地区（米子市西町）で修学することとなっています。

なお、生命科学科及び保健学科の新入生は、鳥取地区（鳥取市湖山町）で1年間修学し、その後、米子地区で修学することとなっています。

ただし、保健学科看護学専攻新入生は、1年次後期の一部の授業科目を米子地区で実施する予定です。

その際、鳥取地区－米子地区間の移動に伴う交通費・宿泊費については、本学が負担します。

8 医学部で修学するに当たって必要な経費について

医学部医学科及び保健学科での修学には臨床実習が含まれます。実習では患者等と接し、実際の診療へも参加することとなります。そのための事前の健康診断、ワクチンの接種、学生保険への加入等の経費が必要となります。（実習時期の都合でワクチン接種などを入学前に行っておいていただく場合もあります。必要な場合は別途お知らせします。）

さらに医学科では、臨床実習前に行う全国共用試験の受験料も必要となります。

経費等詳細はその都度お知らせします。

9 医学部保健学科看護学専攻修了時における国家試験受験資格

医学部保健学科看護学専攻修了時における国家試験受験資格として看護師、保健師、助産師の3つが得られますが、このうち助産師については、学科内人数制限があります。

10 農学部共同獣医学科学生 of 教育課程

農学部共同獣医学科の学生は、岐阜大学において受講する講義・実習科目もあります。

その際、鳥取大学－岐阜大学間の移動に伴う交通費・宿泊費等については、ご負担いただく場合もあります。

第16 ノート型パソコンの必携について

○ノート型パソコン必携のお願い

ICTの浸透により、生活をあらゆる面でより良い方向に変化させるデジタルトランスフォーメーション（DX）が進む現代社会において、デジタルを駆使して人とつながり、社会的課題の解決を図る人材育成が必要であるため、新入生全員にノート型パソコンを必携していただいています。

ノート型パソコンは、対面授業における事前の資料配布及び演習等での利活用に加え、対面授業とオンライン授業を組み合わせたハイブリッド型授業で必須となるほか、オンデマンド型授業である数理・データサイエンス教育の受講と利活用、講義レポートの作成や提出、修学上必要となる履修登録や自己の成績確認など様々な用途で幅広く活用することになります。また、ウィズコロナ・アフターコロナ時代においては無くしてはならないツールと言っても過言ではありません。

つきましては、ご入学に際して保護者の方々の経済的な負担は相当なものと思いますが、DXが進む時代のなか、教育研究の質と学修成果の向上を目指す本学の方針をご理解いただき、自宅・大学・外出先と場所を選ばず使用できるノート型パソコンをご準備いただきますようお願いいたします。

○経済的事情によりノート型パソコンの準備が困難な方へ

本学では、経済的事情によりノート型パソコンを準備することが困難な方に対する措置として、大学所有のノート型パソコンを授業時間等に限り貸し出します。

※ご準備いただくパソコンの性能等の情報は、合格通知の際にお知らせする予定です。

※ノート型パソコン必携に関する問い合わせ先 学生部教育支援課教務支援係（TEL 0857-31-6774）

第17 試験場案内

○ 鳥取地区試験場

学 部	日 程	試 験 場
地 域 学 部	前 期 ・ 後 期	鳥取キャンパス
工 学 部	前 期 ・ 後 期	
農 学 部	前 期 ・ 後 期	

○ 米子地区試験場

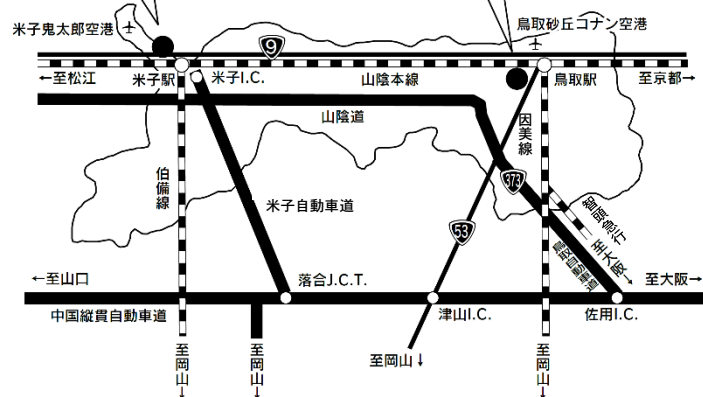
学 部	日 程	試 験 場
医 学 部	前 期 ・ 後 期	米子キャンパス

※ 各学部配置図等は、P.72～73 を参照してください。

米子キャンパス (医学部試験会場)

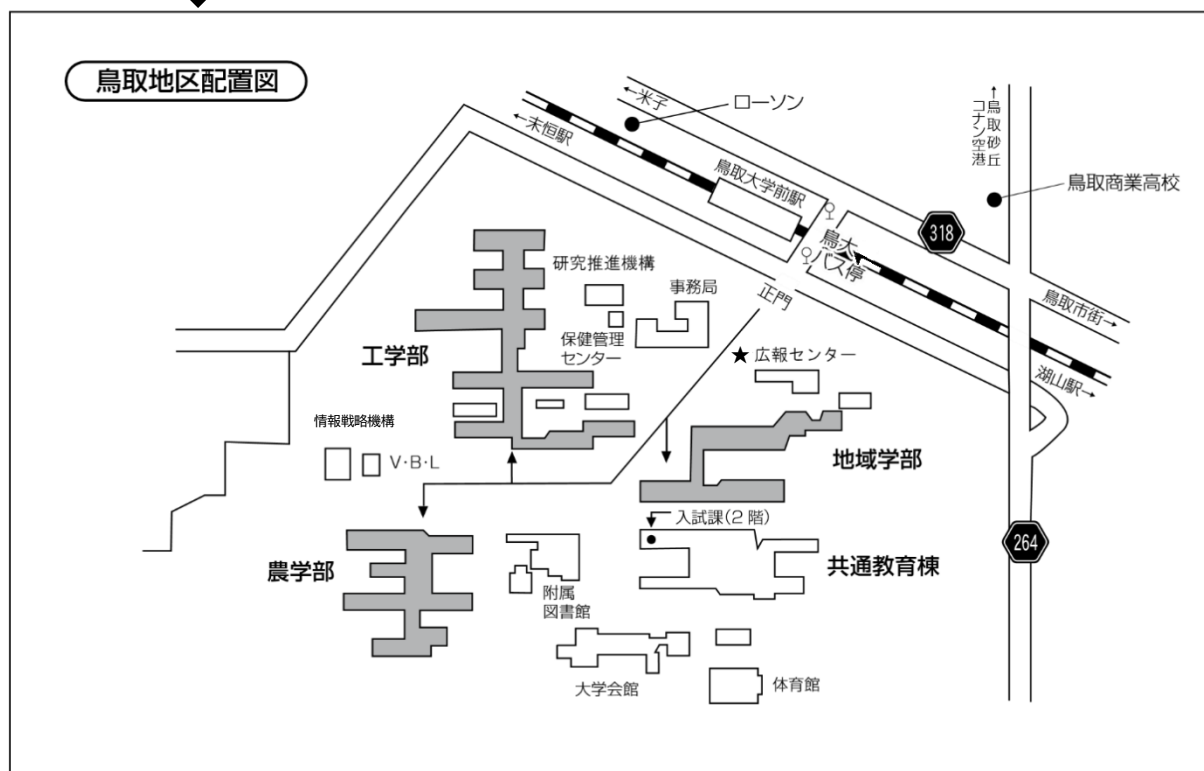
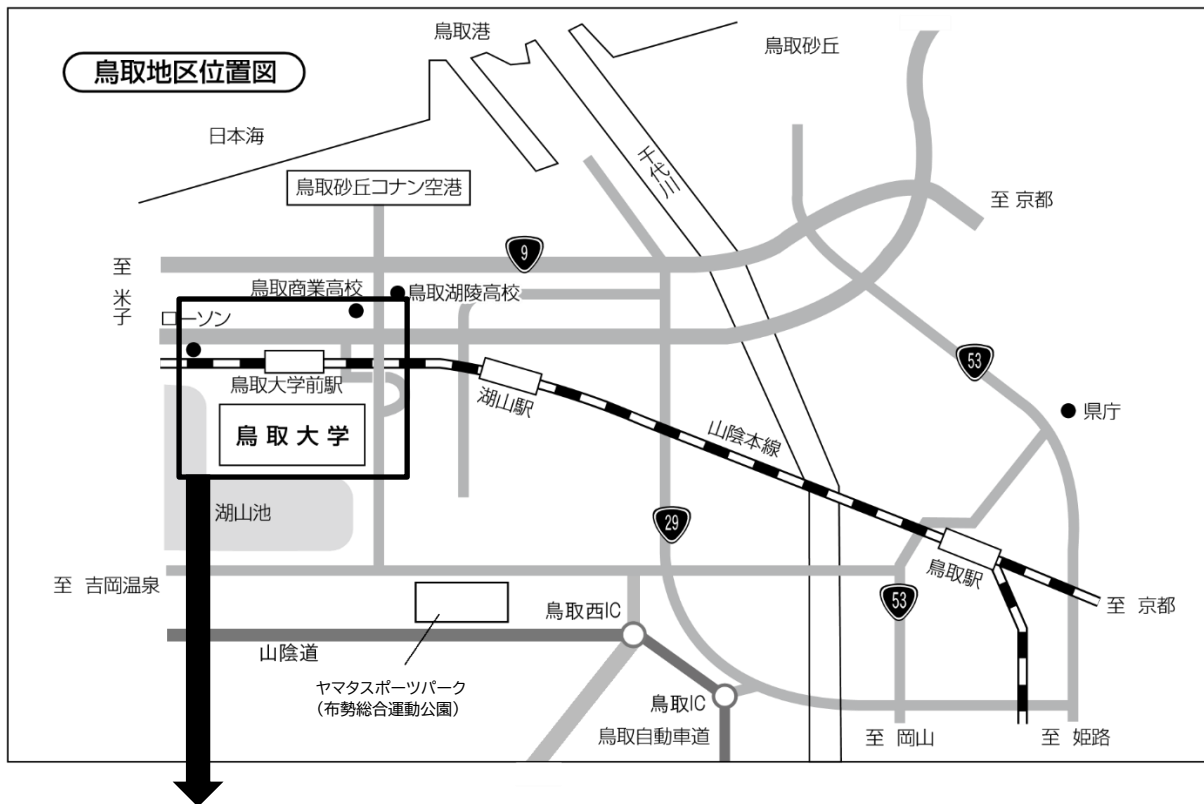


鳥取キャンパス (地域学部・工学部・農学部試験会場)



鳥取地区（地域学部，工学部，農学部，共通教育棟）

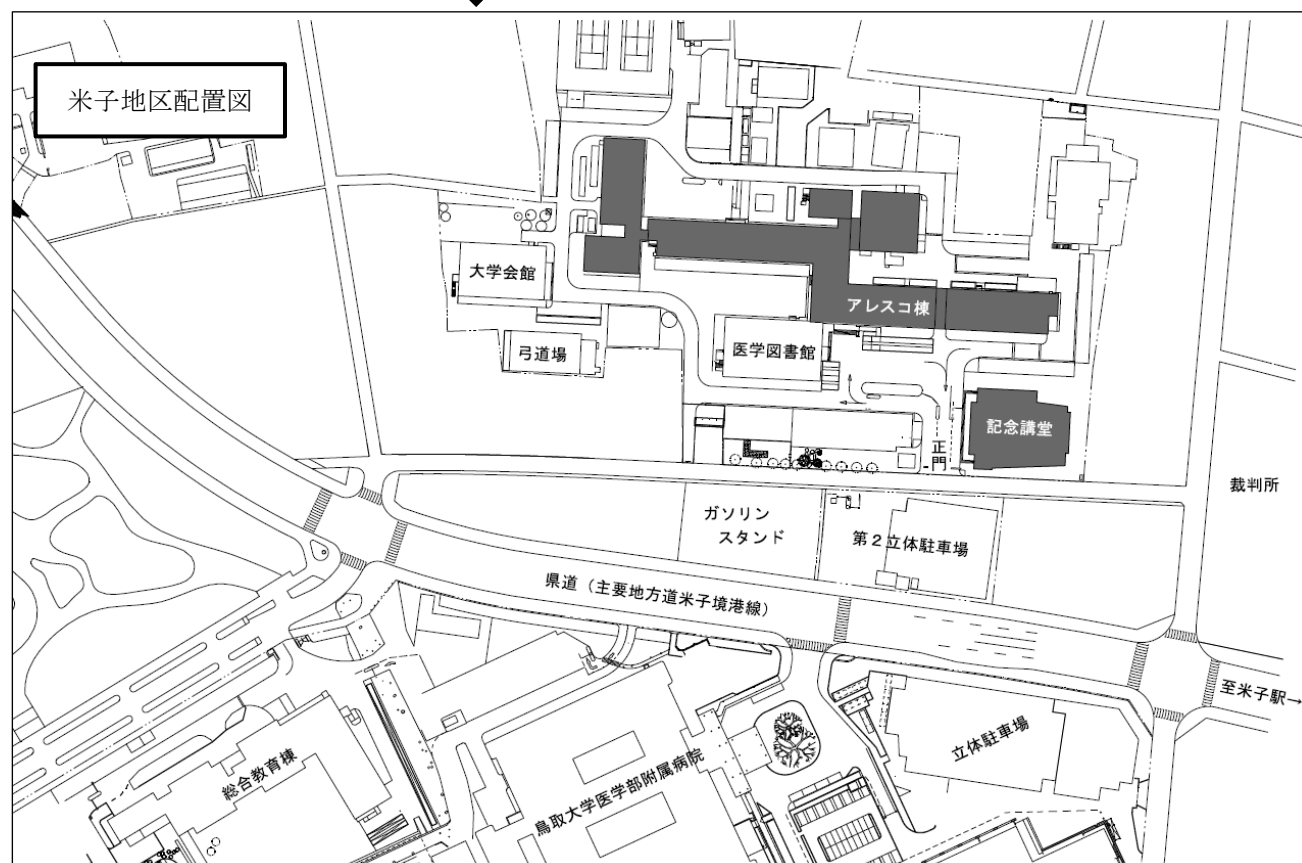
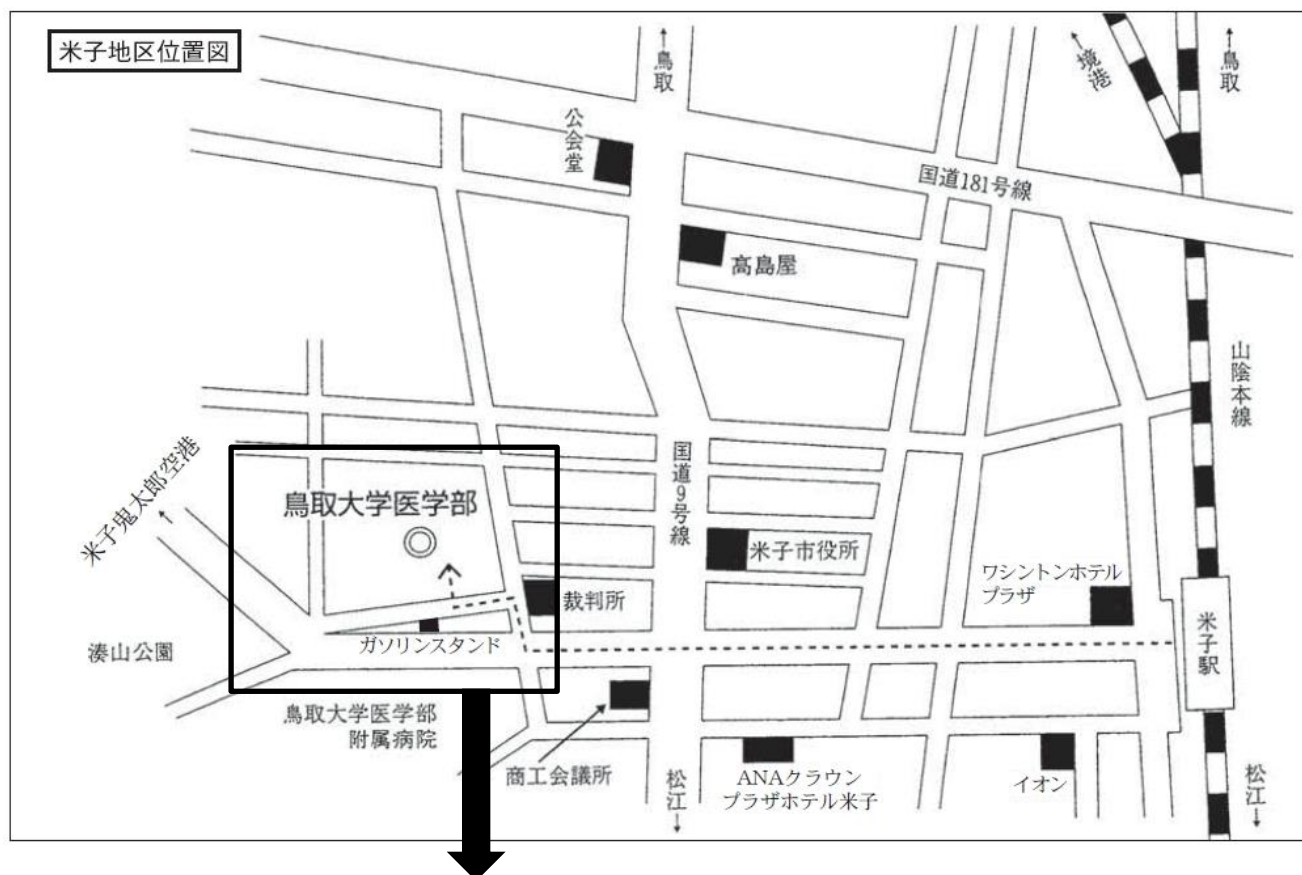
- 試験場案内
- ① J R鳥取大学前駅で下車
 - ② J R鳥取駅北口バスターミナルからバスを利用し，「鳥大」下車
(所要時間約 30 分)
 - ③ 鳥取砂丘コナン空港からタクシーで約 5 分，徒歩約 30 分



★印は合格発表予定場所

米子地区（医学部）

- 試験場案内
- ① JR米子駅から徒歩約15分、車で約5分(1.0km)
 - ② 米子鬼太郎空港から医学部までタクシーで約20分、米子駅までバスで約30分



第18 受験生宿泊案内

鳥取大学では、受験のための宿泊施設の斡旋はしませんので、宿泊を希望する者は次のところに直接申し込んでください。

1 鳥取地区（地域学部，工学部，農学部）

◎ 鳥取大学生協同組合

〒680-0945 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL 0857-28-1100

鳥取大学生協の受験生・新入生サポートサイトにて、宿泊施設をご案内しています。

<https://vsign.jp/tottori/>

◎ 鳥取市ホテル旅館組合

ホームページ <http://www.chuokai-tottori.or.jp/~hotel-ryokan/index.html>

◎ 吉岡温泉旅館組合

〒680-1442 鳥取市吉岡温泉町261

TEL 0857-57-0800

（受付時間は、9時00分から21時00分までです。） FAX 0857-57-0810

◎ 気高町観光センター（浜村温泉）

〒689-0332 鳥取市気高町勝見682-7

TEL 0857-82-0829

（受付時間は、8時30分から17時15分までです。） FAX 0857-82-1111

◎ その他

ホテル・旅館へ直接又は旅行業者等に問い合わせてください。

（試験場までの所要時間）

●鳥取駅から鳥取大学

○ JRで鳥取大学前駅まで約10分

○ バスで約30分

○ タクシーで約20分

●吉岡温泉から鳥取大学

○ タクシーで約15分

●浜村温泉から鳥取大学

○ JRで浜村駅から鳥取大学前駅まで約15分

○ タクシーで約30分

2 米子地区（医学部）

◎ 鳥取大学生協同組合

〒680-0945 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL 0857-28-1100

鳥取大学生協の受験生・新入生サポートサイトにて、宿泊施設をご案内しています。

<https://vsign.jp/tottori/>

◎ 米子市ホテル旅館組合

〒683-0824 米子市久米町53-2（ANAクラウンプラザホテル米子内）

ホームページ <http://yonagoyado.com/>

◎ その他

ホテル・旅館へ直接又は旅行業者等に問い合わせてください。

第19 入試に関する個人成績の開示について

令和6年度入学者選抜試験に係る一般選抜受験者（欠席者等合格者選考の対象とならない者を除く）の個人成績については、開示希望者に対して次のとおり開示します。（総合型選抜，学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜，私費外国人留学生選抜及び欠員補充第2次募集については開示しません。）

(1)開示内容

・試験成績【得点】

大学入学共通テストの科目毎の得点，合計得点及び個別試験の科目毎の得点，合計得点を開示します。

・試験成績【順位】

総合点の順位を開示します。

(2)申請方法

- ① 成績開示を希望する場合は，出願登録時に「入試成績開示申請」の欄を「申請する」と選択してください。なお，この登録期間以外に開示申請登録を行うことはできませんので，注意してください。
- ② 出願内容の確認画面で，選択が正しく反映されているかご確認ください。

(3)開示方法

インターネット出願サイトにアクセスし，出願の際に作成したマイページにログインしてください。「申込内容を確認する」をクリックすると，個人成績が表示されます。

(4)開示期間

令和6年5月1日（水）10時00分～令和6年5月31日（金）18時00分まで

(5)その他

前年度以前に実施した入学者選抜試験に係る個人成績は，開示しません。

第20 鳥取大学入学試験情報ホームページ

鳥取大学のホームページに，大学案内及び入学試験に関する情報等を掲載しています。

[\(https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/\)](https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/)

【主な内容及び期間】

提 供 内 容	提 供 期 間	備 考
○志願者倍率等	令和6年1月22日から	情報は毎日17時頃に更新する。 ただし，土・日曜日は更新しない。
○志願者，受験者，合格者及び入学者数	令和6年5月上旬から	
○合格者成績（最高・最低点・平均点）	令和6年5月上旬から	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の合計点

第21 問合せ先

事項		問合せ先	
募集要項・出願手続		学生部入試課	TEL 0857-31-5061
医学科地域枠及び保健学科看護学専攻鳥取県看護職員養成枠に関する事		米子地区事務部学務課教育企画係	TEL 0859-38-7096
入学後の生活支援	学寮(医学部医学科以外)など(P.68)	学生部学生生活課学生支援係	TEL 0857-31-5058
	学寮(医学部医学科)(P.68)	米子地区事務部学務課学生係	TEL 0859-38-7100
	入学料・授業料減免, 奨学金など(P.69~70)	学生部学生生活課奨学係	TEL 0857-31-5059
		米子地区事務部学務課学生係	TEL 0859-38-7100
入学後の教育支援	ノート型パソコン必携(P.70)	学生部教育支援課教務支援係	TEL 0857-31-6774
		米子地区事務部学務課教務係	TEL 0859-38-7098
その他志望する学部 の受験に関する 問合せ	地域学部	地域学部教務係	TEL 0857-31-5077
	医学部	米子地区事務部学務課教育企画係	TEL 0859-38-7096
	工学部	工学部教務係	TEL 0857-31-5186
	農学部	農学部教務係	TEL 0857-31-5342

鳥取大学学生部入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL 0857-31-5061

FAX 0857-31-6778

(お問い合わせフォーム)

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept>

鳥取大学入学試験情報ホームページ

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

スマホ・携帯電話サイト(大学情報センター)

<https://daigakuic.jp/toridai/>



(スマホ・携帯電話サイト)

見やすく読み間違えにくい
ユニバーサルデザインフォントを
使用しています。